

PostMaNet（ポストマネット）モニタリングサービス

# eCPMS

## クロザリル患者モニタリングサービス 簡易操作マニュアル 医療機関用

### ●eCPMSのURL

医療従事者のCPMS登録完了時にお送りしているメール本文に記載しています。  
下記のURLを直接アドレスバーにご入力いただいてもご利用できます。

<https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/>

### ●eCPMS（クロザリル患者モニタリングサービス）の操作に関するお問い合わせ

**CPMSセンター 0120-977-327** にご相談ください。

**受付時間：月～金曜日 午前9時～午後5時45分（土・日、祝日、当社休業日は除く）**

※長期休業情報は、eCPMSの機能選択メニュー画面でお知らせします。

※内容を正確に把握し、回答および対応の質の維持・向上のため通話を録音させて頂いています。

### ●eCPMSをご利用頂ける時間帯

eCPMSのログイン画面をご確認ください。（P8 参照）

### ●eCPMSのシステム障害情報

障害が疑われる場合は機能選択メニュー画面の「お知らせ」をご確認ください。（P10、42参照）

第3.0版

## <目次>

<b>1. はじめてご利用いただく場合</b> -----	<b>3</b>
1-1. 初回ログインとパスワードの変更	
1-2. eCPMSをご利用いただく際の基本的な注意事項	
1-3. eCPMSの「ご利用時間」	
1-4. eCPMSの「ご利用条件」	
<b>2. eCPMSを利用するには（ログインと機能選択メニュー）</b> -----	<b>9</b>
<b>3. 患者登録を行うには</b> -----	<b>12</b>
3-1. 登録票の入力・一次承認と、二次承認・送信 （注1）入力漏れや記載ミスがあった場合 （注2）同一の患者さんを登録している可能性がある場合（性別・血液型・生年月日が同一）	
3-2. 承認を取り消すには	
<b>4. 報告書を入力、送信するには（報告書の入力・一次承認、二次承認・送信）</b> -----	<b>21</b>
（注3）論理チェックエラーがあった場合	
（注4）論理チェックワーニングがあった場合	
<b>5. 再調査依頼に対する登録票・報告書の入力を行うには</b> -----	<b>29</b>
<b>6. 再調査依頼、送信遅延の報告書を確認するには</b> -----	<b>30</b>
<b>7. ご登録内容の変更を行うには</b> -----	<b>32</b>
7-1. パスワードの変更方法	
7-2. メールアドレス、その他の変更方法（登録変更様式のダウンロード） （注5）CPMS登録変更様式記載マニュアルについて	
<b>8. パスワードを忘れたときは（仮パスワード再発行）</b> -----	<b>35</b>
（注6）仮パスワードの再発行にはメール受信が必要	
<b>9. 利用者ID（アカウント）がロックされたときは</b> -----	<b>38</b>
<b>10. 論理チェックエラー・論理チェックワーニング</b> -----	<b>39</b>
10-1. おもな論理チェックエラー	
10-2. おもな論理チェックワーニング	
<b>11. 困ったときは</b> -----	<b>42</b>
11-1. 全般	
11-2. パスワード・メールアドレス関連	



ログインできない場合、下記のようにメッセージが表示されますのでご確認ください。

例) 利用者ID、パスワードが入力されていない場合



図 1 - 2 ログイン画面

例) 利用者ID、パスワードが間違っている場合



図 1 - 3 ログイン画面

## (2) 仮パスワードの更新（新しいパスワードの設定）

初回ログイン時に、「ご登録内容の変更」画面が表示されます。現行パスワード欄に仮パスワードを入力し、**新パスワード**と、**新パスワード（確認）**に新しいパスワードを入力し、**更新する**ボタンをクリックします。

ご登録内容の変更

以下の項目を記入して「更新する」ボタンをクリックしてください。

利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)
メールアドレス	xxxxxx@xxxxxxx.com
現行パスワード	<input type="password"/>
新パスワード	<input type="password"/> ※8文字以上20文字以内
新パスワード(確認)	<input type="password"/> ※確認のための再度入力してください

※パスワード  
・8文字以上20文字以内で登録してください。  
・半角英字(A-Z)、半角数字(0-9)、半角記号(\$ # % & + ! / > < . - @ ?)が使用でき、半角英字に大文字・小文字の区別はありません。  
・文字の種類は「半角英字・半角数字・半角記号」を全て使用してください。  
・利用者IDは使用できません。  
・固有名詞、簡単な単語や文字列などは使用できない場合があります。  
・生年月日や電話番号等の他人が類推できる内容は避けてください。

更新する キャンセル

セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved CORPORATION, 2001.

Callout 1: 登録されているメールアドレスを確認することができます。 ※メールアドレスを変更する場合は、「様式8」をクロザリル適正使用委員会事務局へ提出する必要があります。(P34参照) ※仮パスワードの再発行（パスワード忘れなどの場合）を行う際、新しい仮パスワードがメールが届きますので、確実にメールが届き、eCPMS操作時に確認できるメールアドレスを設定してください。(P35参照) ※メールアドレスは、200文字迄設定できます。複数設定も可能です。(変更・追加は様式8の提出が必要)

Callout 2: クリック

図1-4 パスワードの更新画面

ご自分のパスワードを設定してください。**新パスワード**、**新パスワード（確認）**両方に同じものを入力します。

※8文字以上20文字以内、半角英数字および画面上に記載のある半角記号が使用できます。半角英字に大文字・小文字の区別はありません。文字の種類は「半角英字、半角数字、半角記号」を全て使用していただく必要があります。一般的な辞書に載っている単語（固有名詞、一般名詞など）はパスワードに使えません。

※パスワードは**3か月毎に変更**が必要です。**3か月経つとログインできなくなってしまうわけではなく**、ログイン時に利用者IDとそれまでのパスワードを入力しOKボタンを押すと自動的にパスワードの更新画面へ移りますので、新しいパスワードを設定してください。

※次回の変更以後、**5つ前のパスワードまで使用することはできません。**

※仮パスワードと同じものは、セキュリティ上、設定できません。

※設定したパスワードは、ご自身以外に分からない仕組みとなっています。

ご登録内容の変更確認

以下の内容で変更しました。  
パスワードの有効期限は 20xx/xx/xx です。

利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)
メールアドレス	xxxxxx@xxxxxxx.com
新パスワード	変更しました

調査テーマ選択に戻る

ログアウト | 調査テーマ選択 |

セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved CORPORATION, 2001.

Callout: 調査テーマ選択に戻るボタンをクリックすると、「調査テーマ選択」画面に戻ります。

以降ご利用いただく場合は、新しいパスワードでログインを行ってください。

図1-5 パスワードの更新完了画面

## 1 - 2. eCPMSをご利用いただく際の基本的な注意事項

### ※注意！

①データの表示・保存が正常に行われな場合がありますので、以下の操作は行わないでください。また、以下の操作を行った場合、「ページが表示できません」というメッセージ画面（図1-6）が表示され、再度ログインが必要となる場合があります。

- 同時に複数の画面にて操作を行う。
- 処理が終了しないうちに、他のボタンやリンクを押す。
- 同じボタンを連打する。
- ブラウザの「戻る」「進む（次）」「更新（再読み込み）」ボタンを押す。

②入力途中で席を離れる場合などには、必ず報告書の下書き保存をしてください。

- 登録票は下書き保存ができません。
- 報告書の入力中に離席される場合や中断・終了する場合は、必ず**下書き保存**ボタンをクリックしてください。入力された情報はeCPMS（PostMaNetモニタリングサービス）のサーバー機へ保存されます。
- 長時間席を離れる場合などは、セキュリティ上、必ずログアウトし、eCPMS（PostMaNetモニタリングサービス）を終了させてください。
- 1時間以上操作がない場合、「ページが表示できません。」というメッセージ画面（図1-6）が表示されます。その場合は、ログイン画面から操作しなおしてください。入力中の情報は自動では保存されませんのでご注意ください。**

### PostMaNet

ページが表示できません。

以下のような原因が考えられます。



- 最後の操作を行ってから60分以上経過した。
- 直接アドレス指定を行って画面表示を行おうとした。
- ブラウザのcookie(クッキー)の設定が無効になっている。
- 禁止操作を行った。
  - 同時に複数の画面にて操作を行う。
  - 処理が終了しないうちに、他のボタンやリンクを押す。
  - 同じボタンを連打する。
  - ブラウザの「戻る」「進む(次)」「更新(再読み込み)」ボタンを押す。
- 何らかの環境障害(ネットワークやサーバ等の障害)が発生した。

入力の途中および、保存処理中のデータは保存されていない可能性があります。入力内容のご確認をお願いします。続けてご利用いただくには、大変お手数ではありますが、もう1度ログインしなおしてください。

ログイン画面へ戻る

図1-6 メッセージ画面（ページが表示できません）

## 1 - 3. eCPMSの「ご利用条件」

### ※注意！

OS (Operating System) およびブラウザの注意事項等については以下を参照してください。

- ① <https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/> のURLを指定し、eCPMSのログイン画面を表示します。
- ② ログイン画面右下部の「**ご利用条件**」をクリックします。ご利用条件が表示されますので、OSおよびブラウザの注意事項等について参照してください。



図 1 - 7 ログイン画面

**ご利用条件** PostMaNet

**OSおよびブラウザの注意事項**  
WindowsUpdate(Windows)、あるいはソフトウェアアップデート(Macintosh)を定期的に行い、常に最新の状態でお使いください。

**利用者のブラウザ設定**  
PostMaNetではCookie(クッキー)およびJavaScript(ジャバスクリプト)を使用しています。お使いのブラウザの設定で、Cookie、JavaScriptが無効になっている場合は、ご利用いただけません。  
※通常、ブラウザの標準設定ではCookie、JavaScriptともに有効な状態になっています。  
CookieおよびJavaScriptの設定は、右のページでご確認ください。⇒ [「ご利用環境確認ページ」](#)

「**ご利用環境確認ページ**」をクリックすると、CookieとJavaScriptの状態を確認できます。

図 1 - 8 ご利用条件



# 1 - 4. eCPMSの「ご利用時間」

## ※注意！

eCPMS（PostMaNetモニタリング）をご利用できる時間帯は以下を参照してください。

① <https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/> のURLを指定し、eCPMSのログイン画面を表示します。

② ログイン画面右の「**PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー**」を**ご覧ください**をクリックします。カレンダーが表示されますので、ご利用できる時間帯をご確認ください。

日曜日のご利用時間外（通常、毎週日曜日の18時以降、月1回13時以降はサービス停止）に報告を行う場合や、年に1度の定期点検の日（日曜日）が報告日となる場合は、事前または翌日にお電話でCPMSセンターにご相談頂くか、メールで [cpms.japan@novartis.com](mailto:cpms.japan@novartis.com) までご連絡をお願いいたします。



図 1 - 9 ログイン画面

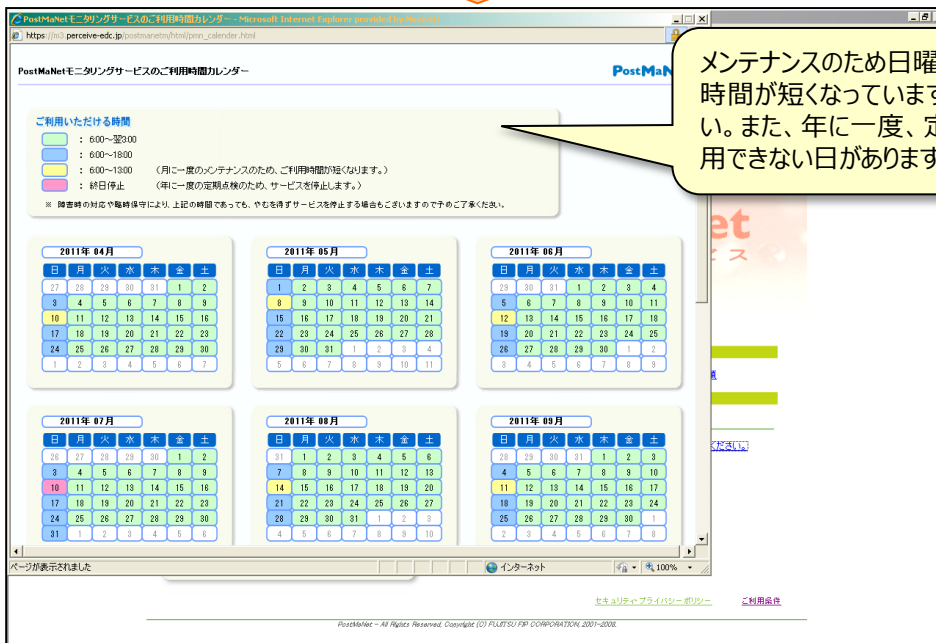


図 1 - 1 0 PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間  
eCPMS簡易操作マニュアル（医療機関用）



## 2. eCPMSを利用するには（ログイン・ログアウトと機能選択メニュー）

### (1) eCPMSへログインする方法

次のURLを指定すると、eCPMSのログイン画面が表示されます。

<https://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/> ※https の“s”の入力があることをご確認ください。

**利用者ID**と**仮パスワード**を入力し、**OK**ボタンをクリックしてください。間違っている場合は「利用者IDまたはパスワードが違います。」と表示されますので、ご確認の上、再度入力してください。

The screenshot shows the login page for 'モニタリングサービス PostMaNet'. The user ID field contains 'CPMS00001Y' and the password field contains 'AB45\$GH8'. An orange oval highlights these fields. The 'OK' button is highlighted with a hand icon and the text 'クリック'. Below the login fields, there is a link for '仮パスワードの再発行'. On the right side, there are several notices under the heading 'お知らせ', including one dated 2018.04.16 about TLS1.0 deprecation and another dated 2012.10.14 about the login page update. Below the notices is a section '運用に関するお知らせ' with a dropdown menu for 'ご利用いただける時間' and a link to view the 'PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー'. At the bottom right, there are links for 'セキュリティプライバシーポリシー' and 'ご利用条件'. The footer contains the text 'PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION. 2001-2008.'

図 2 - 1 ログイン画面

The screenshot shows the login page for 'モニタリングサービス PostMaNet'. The user ID field contains 'CPMS98765J' and the password field is empty. An orange oval highlights the error message: '利用者IDまたはパスワードが違います。ご確認のうえ、再度入力をお願いします。'. The 'OK' and 'クリア' buttons are visible. Below the login fields, there is a link for '仮パスワードの再発行'. On the right side, there are several notices under the heading 'お知らせ', including one dated 2018.04.16 about TLS1.0 deprecation and another dated 2012.10.14 about the login page update. Below the notices is a section '運用に関するお知らせ' with a dropdown menu for 'ご利用いただける時間' and a link to view the 'PostMaNetモニタリングサービスのご利用時間カレンダー'. At the bottom right, there are links for 'セキュリティプライバシーポリシー' and 'ご利用条件'. The footer contains the text 'PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION. 2001-2008.'

図 2 - 2 ログイン画面(利用者IDまたはパスワードが間違っている場合)

(2) 調査テーマ選択⇒機能選択メニュー

ログイン画面からログインを行うと「調査テーマ選択」画面が表示されます。

以下の場合施設名が表示されず、eCPMSを使用できません。

- ・医療機関の登録基準を満たしておらず、クロザリル適性使用委員会によるCPMS登録の承認を得ていない場合
- ・CPMS未登録施設へ移動された場合
- ・CPMS規定違反により医療機関の登録が取消された場合

施設名をクリックしてください。

No.	施設名	調査テーマ
1	クロザリル病院	クロザリル患者モニタリング

施設名をクリックすると、「機能選択メニュー」画面が表示されます。  
※複数の施設にて登録されている場合には複数の施設が表示されますので、該当する施設名をクリックして下さい。

図2-3 調査テーマ選択画面

メインの3項目についてはP12参照

CPMSセンターからのお知らせが表示されますので、ログイン時に確認して下さい。

- ・eCPMSシステム障害・障害回復
- ・eCPMSの仕様変更予定
- ・eCPMSの操作の注意点
- ・CPMSセンター休業期間 など

連携先医療機関情報（血液内科医・精神科医・糖尿病内科医連絡先）や連携先保険薬局情報などが閲覧できます。（保険薬局のクロザリル管理薬剤師以外）

患者数	本日期限患者数	休業数	投与中止数	検査終了数	再調査依頼数	規定違反報告書数
6	0	2	0	2	2	2

CPMSセンターより再調査依頼がある場合は対応して下さい。

施設内のCPMS登録されているすべての医療従事者が表示されます。

図2-4 機能選択メニュー画面

クリックすると、CPMSセンターからのCPMS登録医療機関向けのお知らせが表示されます。リンク先より、必要に応じてCPMSセンターからの配布物等をダウンロードできます。

- ・eCPMSの操作や規定に関するFAQ
- ・登録変更様式記載マニュアル
- ・CPMSサポート資料
- ・CPMSニュースの最新号とバックナンバー
- ・eCPMS簡易操作マニュアル
- ・CPMS確認表
- ・血液検査確認書
- ・CPMS検査日変更について
- ・クロザリル適正使用委員会への報告資料など

クリックすると、クロザリル適正使用委員会からの、CPMS登録医療機関向けのお知らせ等が表示されます。リンク先より、必要に応じて登録関係様式をダウンロードできます。（P34参照）

- ・CPMS登録医療従事者の変更・削除の手続きについて
- ・CPMS登録医療機関の変更について
- ・新たに講習会受講を希望される方がいる場合の申し込みについて など

### (3) ログアウト

- ①画面上の**ログアウト**のリンクをクリックします。
- ②ログイン画面に遷移します。
- ③ログイン画面の上の×で、画面を閉じてください。(Windows IE (Internet Explorer) の場合)

次にログインした時、前回ログアウトの欄に日時が表示されます。

※ログアウトのリンクをクリックせずに、右上の×で閉じた場合は前回ログアウト日時が表示されません。

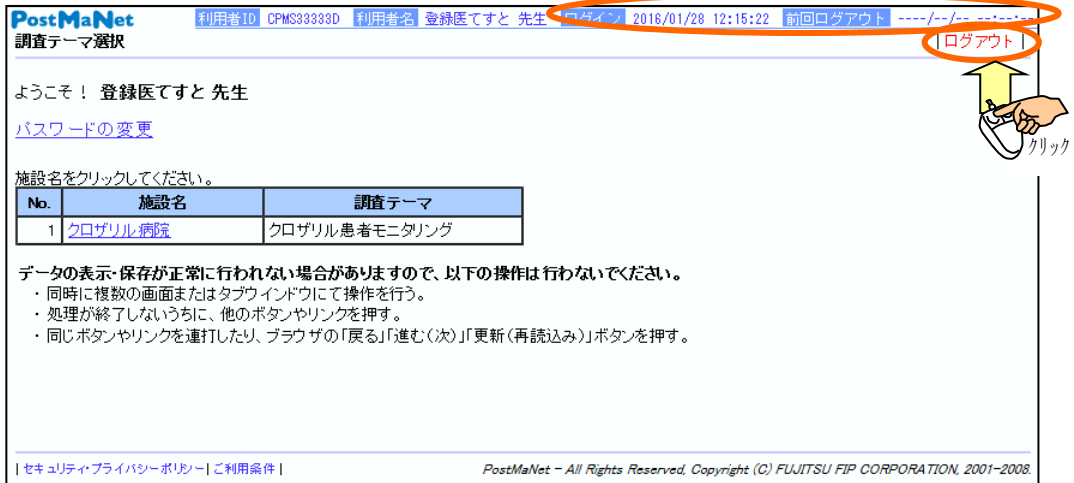


図 2 - 5 調査テーマ選択画面



図 2 - 6 ログイン画面

### 3. 患者登録を行うには

#### 3-1. 登録票の入力・一次承認と、二次承認・送信

患者登録を行うには、CPMS登録医およびCPMSコーディネータ業務担当者の承認が必要です。

※異なる役割の方が**ダブルチェック**を行った上で送信します。

※CPMS登録医による**[入力+一次承認]**

⇒CPMSコーディネータ業務担当者による**[確認+二次承認・送信]**

が通常の流れです。(逆も可能です)

①eCPMSへCPMS登録医がログインします。(ログイン方法はP3、9参照)

②「調査テーマ選択」画面(図3-1)の施設名を確認し、患者登録を行う**施設名**をクリックします。

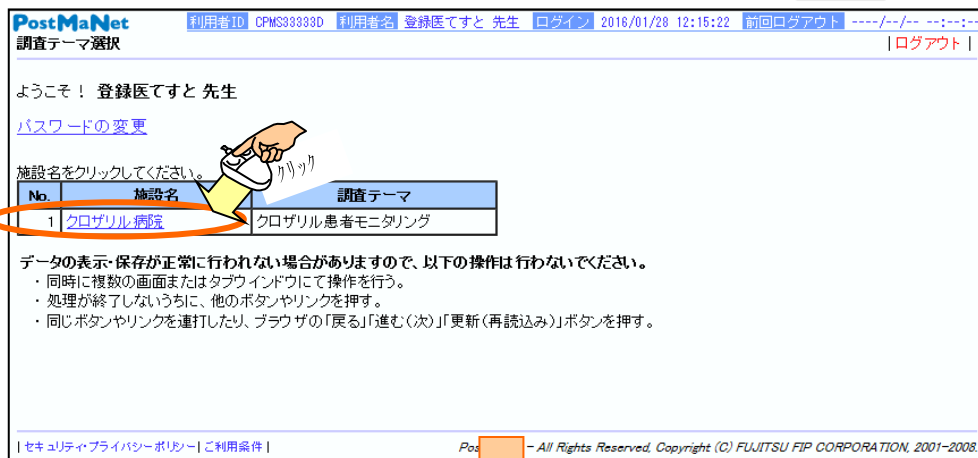


図3-1 調査テーマ選択画面

③「機能選択メニュー」画面(図3-2)の**患者登録**をクリックします。

※患者登録は**検査実施日から28日以内**に行ってください。



図3-2 機能選択メニュー画面

#### 機能選択メニュー画面の構成と機能 (メインの3項目)

**アラームリスト**・・・送信遅延、再調査依頼状態の報告書が表示されます。(P30)

赤文字で件数が表示されている場合は、ログイン時に必ずご確認ください。

**患者登録**・・・患者さんのCPMS登録(登録票の入力・一次承認)を行ないます。

**報告書の状況確認・記載・修正**・・・登録票の二次承認・送信、報告書の入力・承認・送信等を行ないます。

④「患者登録」画面（図 3-3）の全ての項目を入力して、**確認する**ボタンをクリックします。（注1）（注2）

「患者名等」は患者識別用に任意で患者氏名やカルテ番号等をご入力ください。（無記入可）この項目はCPMSセンターからは見られません。

「旧患者登録番号」は「再登録」の時のみご入力ください。

同意の取得は患者登録までに行ってください。

「その他の薬剤名」には、「薬剤名」のプルダウンの中の「その他の非定型抗精神病薬」または「定型抗精神病薬」を選択した場合、その薬剤名をご記入ください。

※ 注意！  
登録票は「下書き保存」を行うことができません。

「コメント」は特記事項がある場合、ご記入ください。（無記入可）

【登録要請患者】	
患者イニシャル	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>
患者名等	<input type="text"/>
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
血液型	<input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> O <input type="checkbox"/> AB
生年月日	年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 <input type="text"/>
ケゾラル治療歴	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(転院) <input type="checkbox"/> 再登録
旧患者登録番号	<input type="text"/>
【血液検査結果】	
検査実施日	2016年 2月 4日
白血球数	<input type="text"/> /mm <sup>3</sup>
好中球数	<input type="text"/> % <input type="button" value="計算"/> → 実数値 <input type="text"/>
血糖値の測定時	<input type="checkbox"/> 空腹時 <input type="checkbox"/> 随時
血糖値	<input type="text"/> mg/dL
HbA1c(NGSP値)	<input type="text"/> %
内科医との相談	<input type="checkbox"/> 有
【同意の取得】	
同意の取得	<input type="checkbox"/> はい
同意日	2016年 2月 4日
本剤は以下の反応性不良又は耐容性不良の基準のうち、どちらかを満たす治療抵抗性統合失調症の患者のみに投与することができる 治療抵抗性統合失調症と判定した理由を以下に入力してください。	
反応性不良	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
反応性不良を示した抗精神病薬を2つ以上(種類以上の非定型抗精神病薬を含む)選択し、投与量(CPZ換算量600mg/日以上)を入力してください。 【薬剤名】項目にて「定型抗精神病薬」を選択した場合、種類以上の定型抗精神病薬(毎年以上の治療歴があり、かつ当該定型抗精神病薬がCPZ換算量600mg/日以上で期間以上使用した経験がある薬剤名を、【その他の薬剤名】に入力してください。)(※-CP2: chlorpromazine)	
抗精神病薬1	薬剤名 <input type="text"/> 投与量 <input type="text"/> mg/日 以上を4週間以上使用 CPZ換算量 <input type="text"/> mg/日 <input type="button" value="計算"/>
抗精神病薬2	薬剤名 <input type="text"/> 投与量 <input type="text"/> mg/日 以上を4週間以上使用 CPZ換算量 <input type="text"/> mg/日 <input type="button" value="計算"/>
入力欄が足りない場合は、「カフォーム」の追加ボタンをクリックして入力欄を追加してください。 → <input type="button" value="カフォームの追加"/>	
耐容性不良	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
薬剤名原にて耐容性不良を示した非定型抗精神病薬を2つ以上選択し、発現した副作用を選択してください。	
非定型抗精神病薬1	薬剤名 <input type="text"/> その他の薬剤名 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 中等度以上の遅発性ジスキネシアの出現または悪化 <input type="checkbox"/> 中等度以上の遅発性ジスキネシアの出現または悪化 <input type="checkbox"/> 中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化 副作用(複数回答可) <input type="checkbox"/> 遅発性錐体外路症状 <input type="checkbox"/> コントロール不良のパーキンソン症状の出現 <input type="checkbox"/> パーキンソン症状 <input type="checkbox"/> コントロール不良のアカシアの出現 <input type="checkbox"/> コントロール不良の急性ジスキネシアの出現
非定型抗精神病薬2	薬剤名 <input type="text"/> その他の薬剤名 <input type="text"/> <input type="checkbox"/> 中等度以上の遅発性ジスキネシアの出現または悪化 <input type="checkbox"/> 中等度以上の遅発性ジスキネシアの出現または悪化 <input type="checkbox"/> 中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化 副作用(複数回答可) <input type="checkbox"/> 遅発性錐体外路症状 <input type="checkbox"/> コントロール不良のパーキンソン症状の出現 <input type="checkbox"/> パーキンソン症状 <input type="checkbox"/> コントロール不良のアカシアの出現 <input type="checkbox"/> コントロール不良の急性ジスキネシアの出現
入力欄が足りない場合は、「カフォーム」の追加ボタンをクリックして入力欄を追加してください。 → <input type="button" value="カフォームの追加"/>	
【コメント】	
コメント	<input type="text"/>
<input type="button" value="確認する"/>	

【登録要請患者】の中で、次の項目は必須です。※性別・血液型・生年月日によりすでに登録されている患者と同一でないか判別を行います。  
・患者イニシャル  
・性別  
・血液型  
・生年月日  
・ケゾラル治療歴

検査実施日は患者登録前28日以内で、以下の項目が必須です。  
・白血球数  
・好中球数  
・血糖値(空腹時または随時)  
・HbA1c(NGSP値)  
・プロトコールCの場合は糖尿病内科医との相談

「新規」、「継続(転院)」の場合は、反応性不良または耐容性不良のどちらかを必ずご入力ください。両方ある場合は両方ご入力ください。いずれも2剤以上必要です。なお、「再登録」の場合は入力不要です。

薬剤名はプルダウンの以下の項目から選択してください。  
・リスパリドン  
・ペロスピロン  
・オランザピン  
・クエチアピン  
・アリピプラゾール  
・パリペリドン  
・ブロナンセリン  
・その他の非定型抗精神病薬  
・定型抗精神病薬

リスパリドン、ペロスピロン、オランザピン、クエチアピン、アリピプラゾール、パリペリドン、ブロナンセリンのCPZ換算量は、投与量を入力し計算ボタンを押すと自動的に計算されます。  
その他の薬剤については、CPZ換算量を計算しご入力ください。(600mg/日以上)  
CPZ換算表は、「適正使用ガイドンス」および「ポケット版基準規定集」に掲載されています。

「中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化」または「コントロール不良のパーキンソン症状の出現」を選択した場合、空欄に症状の内容をご入力ください。

図 3 - 3 患者登録画面 eCPMS簡易操作マニュアル (医療機関用)





(注1) **入力漏れや記載ミスがあった場合**は、画面の下方にメッセージが表示されます。メッセージで内容をご確認いただき、該当項目の訂正を行った後、**確認する**ボタンをクリックします。

The screenshot shows a patient registration form with the following elements:

- 薬剤名:** ドロスピロン (Drospiron)
- 副作用 (複数回答可):** A list of side effects with checkboxes. The checkbox for "中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化" (Onset or worsening of moderate to severe other tardive dyskinesia symptoms) is checked. A yellow warning icon is next to the label.
- メッセージボックス:** A box containing two error messages:
  - 非定型抗精神病薬1/副作用：【非定型抗精神病薬/副作用】に「コントロール不良のパーキンソン症状の出現」が入力されていますが、【非定型抗精神病薬/副作用/パーキンソン症状】に入力されていません。再度ご確認ください。
  - 非定型抗精神病薬2/副作用：【非定型抗精神病薬/副作用】に「中等度以上のその他の遅発性錐体外路症状の出現または悪化」が入力されていますが、【非定型抗精神病薬/副作用/遅発性錐体外路症状】に入力されていません。再度ご確認ください。
- 確認する** button: A green button with a hand icon pointing to it, circled in orange.
- 注:** 副作用の程度に関しては添付文書をご確認ください。
- 注:** 入力漏れや記載ミスがある項目に黄色い警告アイコンが表示されます。画面下方に表示されているメッセージの内容をご確認ください。
- 注:** 表示されているメッセージが修正対象となります。【例】必須項目が空欄のまま「確認する」ボタンをクリックした場合
- 注:** 前画面に戻るには、画面最上部右側の「戻る」をクリックしてください。

図3-4 患者登録画面/メッセージ表示

**※ 注意！**

登録票は「下書き保存」を行うことができません。あらかじめ入力項目を準備しておき、その場ですべての項目を入力し、承認を終えてください。(入力途中で1時間以上何も操作せず放置した場合、入力中の内容が消えてしまいますのでご注意ください。)

論理チェックエラーについては (注4)、  
論理チェックワーニングについては (注5)  
をご参照ください。





## (注2) 同一の患者さんを登録している可能性がある場合（性別、血液型、生年月日が同一）

「患者登録確認」画面（図 3 - 5）に患者情報が重複している可能性のある**ワーニング**が表示されます。患者さんが重複している場合は、**登録を取り止める**ボタンをクリックして登録を中止してください。重複登録ではなく、入力内容に誤りがある場合は、**訂正する**ボタンをクリックして、性別、血液型、生年月日を訂正してください。重複や誤りがない場合は**承認する**ボタンをクリックしてください。

CPMS 利用者ID CPMS93998D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2012/11/14 17:24:42 前回ログアウト 2012/11/14 16:10:35

患者登録確認

報告書名 クロザリル患者モニタリング

【登録する患者情報】

患者イニシャル	患者名等	性別	血液型	生年月日
TP	テスト 患者名	女	A	1990年 9月 3日

【患者登録:ワーニング一覧】

No.	対象項目	入力データ	メッセージ
1	生年月日	1990年9月3日	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がすでに登録されています。同一の患者である場合は、登録できませんので、再度ご確認ください。

① 患者登録情報確認時に上記のワーニングを検出しました。患者の情報の内容を確認の上、よろしければ「承認する」ボタンを押してください。患者登録を取り止める場合は、「登録を取り止める」ボタンを押してください。

訂正する 承認する 登録を取り止める

患者情報が同一であり、登録を取りやめる場合はクリックします。「機能選択メニュー」画面（図 3-2）に戻ります。

患者情報を修正する場合はクリックします。「患者登録」画面（図 3-3）に戻ります。

セキュリティプライバシーポリシー | 利用条件 | FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図 3 - 5 患者登録確認画面／重複メッセージ表示

### ※ 注意！

患者登録時にワーニングが表示された場合は、二次承認・送信後に**CPMSセンターにご連絡ください**。ワーニングメッセージが表示された場合でも、一次承認、二次承認・送信は可能ですが、CPMSセンターによるワーニング内容の確認を終えないと患者登録番号は発番されず、次の報告書に記入することができないため、投与を開始できません。

⑤ **登録内容に問題がない場合は**、「患者登録確認」画面（図 3 - 6）が表示されます。登録内容を確認し、間違いなければ**承認する**ボタンをクリックします。

CPMS 利用者ID CPMS93998D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2012/11/12 15:00:20 前回ログアウト 2012/11/12 14:58:29

患者登録確認

報告書名 クロザリル患者モニタリング

【登録する患者情報】

患者イニシャル	患者名等	性別	血液型	生年月日
TP	テスト 患者名	女	A	1990年 9月 3日

① 患者の情報を承認します。患者の情報を確認の上、以下の「承認する」ボタンを押してください。

訂正する 承認する 登録を取り止める

セキュリティプライバシーポリシー | 利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図 3 - 6 患者登録確認画面



⑥正常に承認されると、「**登録票の一次承認が完了しました。**」と表示されます。二次承認者へ登録票の確認の依頼を行ってください。  
 報告書の入力や確認を行う場合は**報告書の一覧に戻る**ボタンをクリックします。患者一覧を確認する場合は**患者一覧に戻る**ボタンをクリックします。他の患者さんを登録する場合などは**機能選択メニューに戻る**ボタンをクリックします。

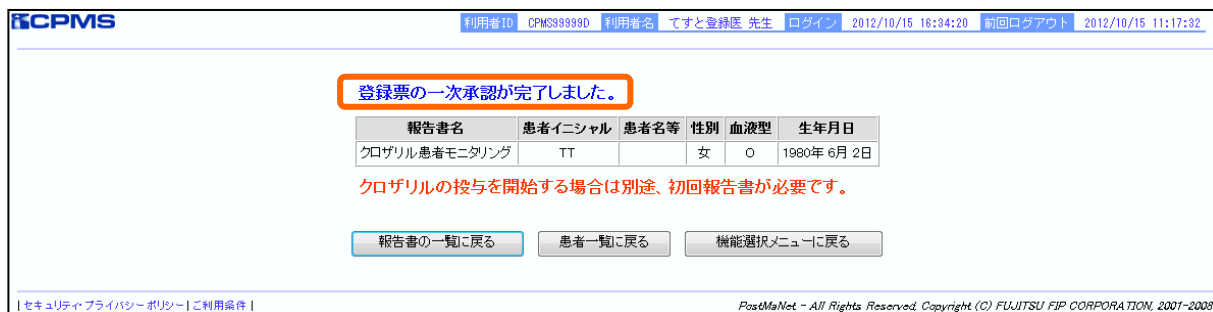


図 3 - 7 患者の登録完了画面(一次承認済)

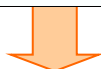
※ 二次承認・送信をするには

CPMS登録医が一次承認を実施した場合、二次承認・送信を行うにはCPMSコーディネータ業務担当者が別途ログインする必要があります。(逆に、CPMSコーディネータ業務担当者が一次承認を実行した場合、CPMS登録医が二次承認・送信を行います。)  
 同じ職種の医療従事者による一次承認、二次承認・送信はできませんのでご注意ください。

- ⑦eCPMSへCPMSコーディネータ業務担当者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ⑧「調査テーマ選択」画面 (図 3 - 1) で、二次承認を行なう**施設名**をクリックします。
- ⑨「機能選択メニュー」画面 (図 3 - 8) の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。



図 3 - 8 機能選択メニュー画面



⑩「患者一覧」画面（図 3 - 9）で、二次承認を行なう患者（「一次承認」の項目に「**一次承認済**」と緑色で表示されています）の**患者登録番号**をクリックします。

※一次承認中は患者登録番号が「**要請中**」と表示されます。

CPMS 患者一覧

報告書名 クロザリル患者モニタリング 施設名 CPMS2病院 施設登録番号 0027

以下項目を指定し、「検索」を押してください。症例患者の一覧が表示されます。

患者登録番号  もしくは 旧患者登録番号   検査終了患者・転院患者以外を表示  転院(転入)患者を表示

本日が期限の患者  本日が検査予定日の患者  遅延  一次承認済の患者(再調査以外)  一次承認未完了の患者(再調査以外) 一次、二次承認者名

性別  生年月日  血液型  イニシャル  並び  患者登録番号 昇順

患者登録番号をクリックすると報告書一覧画面が表示されます。  
白血球・好中球検査期限をクリックすると報告書入力画面が表示されます。 1件中 1 - 1 件目: 1 -

No.	選択	患者登録番号	性別	生年月日	血液型	イニシャル	並び	患者登録番号 昇順	患者の状態	前回の白血球数	前回の好中球数	白血球・好中球検査期限	次回検査予定日	一次承認	過去2回報告者
1	<input type="checkbox"/>	要請中		1986/05/05	AB				グリーン(週一回)					一次承認済	

1件中 1 - 1 件目: 1 -

検査値推移グラフを表示するには、Excel (\*) がインストールされている必要があります。また、回線状況によりグラフ表示に時間がかかる可能性があります。

\* 1 Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

セキュリティポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図 3 - 9 患者一覧画面



⑪「報告書一覧」画面（図 3-10）で、「送信日(白血球・好中球検査期限)」項目の「**登録票**」をクリックします。

CPMS 報告書一覧

施設名 CPMS2病院 施設登録番号 0027 患者登録番号 要請中 イニシャル TD 患者名等  性別 男 血液型 AB 生年月日 1986/05/05

以下項目を指定し、「検索」を押してください。報告書の一覧が表示されます。

送信日(白血球・好中球検査期限)  から  まで 並び  送信日(白血球・好中球検査期限) 降順

※「送信日(白血球・好中球検査期限)」は、yyyymmdd形式で入力してください。

送信日(白血球・好中球検査期限)をクリックすると報告書入力画面が表示されます。 1件中 1 - 1 件目: 1 -

No.	送信日(白血球・好中球検査期限)	報告書番号	クロザリル処方	白血球数	好中球数	血糖値の測定時	血糖値	HbA1c (NGSP値)	血糖・HbA1c 検査頻度	変更後の検査間隔	進捗状況
1	登録票	0000									記載中(承認済)

1件中 1 - 1 件目: 1 -

セキュリティポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図 3 - 10 報告書一覧画面



⑫「登録票入力」画面（図 3 - 1 1）で、内容に間違いがなければ**承認・送信**ボタンをクリックします。

図 3 - 1 1 登録票入力画面

**※ 注意！**  
 一次承認後の登録票・報告書は、二次承認者による入力データの修正が出来ません。データを修正したい場合は、一次承認者に連絡し、一次承認者が一次承認を取り消して修正した後、再度一次承認を行ってください。（P19～20をご参照ください。）

⑬「送信確認ポップアップメッセージ」（図 3 - 1 2）が表示されますので、送信する場合は**OK**ボタンをクリックします。送信しない場合は**キャンセル**ボタンをクリックします。

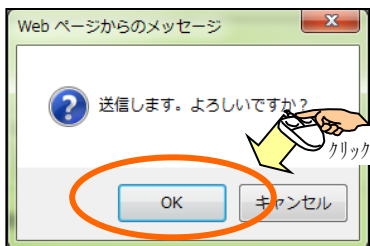


図 3 - 1 2 送信確認ポップアップメッセージ

⑭正常に登録されると、「**登録票の二次承認・送信が完了しました。**」と表示されます。報告書入力を行う場合は**報告書の一覧に戻る**ボタンをクリックします。患者一覧を表示するには**患者一覧に戻る**ボタンをクリックします。機能選択メニュー画面に移動する場合は**機能選択メニューに戻る**ボタンをクリックします。（報告書入力方法は「4. 報告書を入力、送信するには」以降参照）

報告書名	報告書ID	患者登録番号	患者イニシャル	性別	血液型	生年月日
クロザリル患者モニタリング	登録票	0019-001	TP	女	A	1990年09月03日

図 3 - 1 3 登録票入力画面

- 続けて報告書入力を行なう場合はこちらをクリック。「報告書一覧」画面（図3-10）に移ります。
- 他の患者さんの報告書を入力する場合等はこちらをクリック。「患者一覧」画面（図3-9）に移ります。
- 機能選択メニュー画面に移動する場合はこちらをクリック。「機能選択メニュー」画面（図3-2）に移ります。

## 3-2. 承認を取り消すには

一次承認を取り消すことができるのは、一次承認を行なった医療従事者のみですのでご注意ください。二次承認者が修正箇所を見つけた場合は、一次承認を行なった医療従事者へ連絡し、承認の取り消しと修正、再度の承認を依頼してください。

また、**二次承認・送信を取り消す場合（送信後に修正したい場合）は、医療機関側からは実行できませんので、CPMSセンターに再調査依頼（登録票・報告書の差し戻し）を実施するよう依頼してください。再調査依頼に対する登録票・報告書の入力に関してはP29をご参照ください。**

### 一次承認を取り消す手順

- ① eCPMSへ一次承認を行なった医療従事者がログインします。（ログイン方法はP 3、9 参照）
- ② 「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、一次承認の取消を行う**施設名**をクリックします。
- ③ 「機能選択メニュー」画面の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。
- ④ 「患者一覧」画面で、一次承認の取消を行なう患者の**患者登録番号**をクリックします。
- ⑤ 「報告書一覧」画面で、一次承認の取消を行なう報告書の**送信日(次回検査期限)**の項目をクリックします。
- ⑥ 「登録票入力」画面(図3-14)で、「**承認取消**」ボタンをクリックします。



The screenshot shows the '登録票入力' (Registration Form Input) page in eCPMS. At the top, there is a navigation bar with the CPMS logo and user information. Below that, the form header includes fields for '報告書名', '施設名', '承認者', '承認・送信者', '患者登録番号', '患者イニシャル', '生年月日', '血液型', and '患者登録日'. A '承認取消' button is highlighted with an orange circle and a hand icon pointing to it. Below the header is a table for patient information with fields for '患者イニシャル', '患者名等', '性別', '血液型', '生年月日', and 'クロザリル治療歴'. The '承認取消' button is located above the table.

図3-14 登録票入力画面(承認取消)



「承認取消」ボタンをクリックすると、確認ポップアップメッセージが表示されます。



図 3 - 15 登録票入力画面(承認取消)

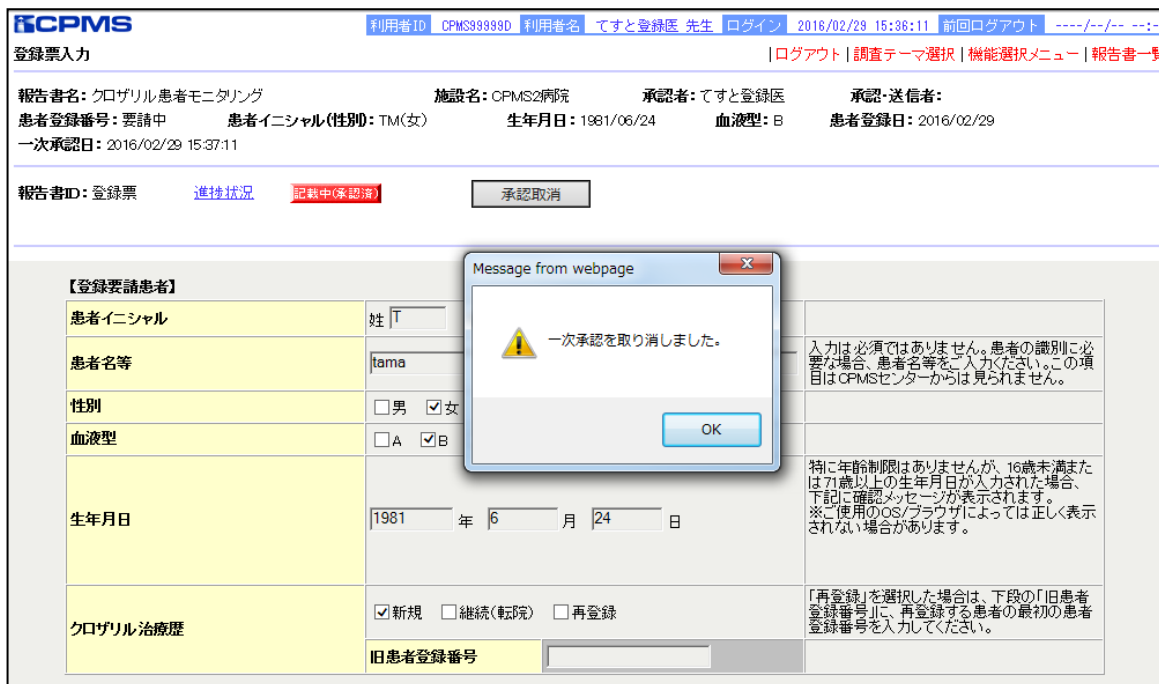


図 3 - 16 報告書一覧画面

一次承認が取り消された旨のポップアップメッセージが表示されます。  
 「OK」ボタンをクリックすることでポップアップが閉じます。  
 一次承認が取り消されたので、入力データの修正が可能になります。



## 4. 報告書を入力、送信するには

※初回報告書は投与開始の当日または前日に送信してください。(投与開始前)

報告書送信を行うには、登録医およびコーディネータ業務担当者の承認が必要です。

※異なる役割の方がダブルチェックを行った上で送信します。

※登録医による[入力＋一次承認] ⇒コーディネータ業務担当者による[確認＋二次承認・送信]が通常の流れです。(逆も可能です)

- ① eCPMSへ登録医権限の利用者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ② 「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、報告書入力を行う**施設名**をクリックします。
- ③ 「機能選択メニュー」画面(図4-1)の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。



図4-1 機能選択メニュー画面



- ④ 「患者一覧」画面(図4-2)で、報告書入力を行う患者の**患者登録番号**をクリックします。



図4-2 患者一覧画面



⑤「報告書一覧」画面（図4-3）で、進捗状況が「記載可能」または「記載中」の**送信日（次回検査期限）**の項目をクリックします。

※ 初回報告書(報告書番号：0001)が未送信の場合は送信日(白血球・好中球検査期限)に【初回報告書】と表示されます。初回報告書を承認・送信後は、送信日(白血球・好中球検査期限)項目に次回検査期限が表示された報告書（進捗状況：記載可能）が表示されます。

CPMS 報告書一覧

施設名 CPMS2病院 施設登録番号 0027 患者登録番号 0027-001 イニシャル TD 患者名等 ted 性別 男 血液型 AB 生年月日 1986/05/05

以下の項目を指定し、「検索」を押してください。報告書の一覧が表示されます。

送信日(白血球・好中球検査期限) から まで 並び 送信日(白血球・好中球検査期限) 降順

※「送信日(白血球・好中球検査期限)」は、yyyymmdd形式で入力してください。

No.	送信日(白血球・好中球検査期限)	違反	報告書番号	クロザリル処方	白血球数	好中球数	血糖値の測定時	血糖値	HbA1c (NGSP値)	血糖・HbA1c検査間隔	変更後の検査間隔	進捗状況
1	2016/02/23 15:30:29		0001							A		記載可能
2			0000		9000	5000	空腹時	90	4			送信済

2件中 1-2 件目: 1-

PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION. 2001-

図4-3 報告書一覧画面



⑥入力項目に入力します。

CPMS 報告書入力

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者: 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23

一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 進捗状況: 記載可能 承認 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

【過去の検査値】			
	検査実施日	白血球数	好中球数
過去3週間の白血球数/好中球数	2016/02/23	9000	5000

【検査値】			
検査実施日	2016年 3月 1日		
白血球数	/mm <sup>3</sup>		
好中球数	% 計算 → 実数値 /mm <sup>3</sup>		パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
血糖値の測定時	<input type="checkbox"/> 空腹時 <input type="checkbox"/> 随時		
血糖値	mg/dL		
HbA1c(NGSP値)	%		

図4-4 報告書入力画面

**※注意！**  
**血糖・HbA1cのみの入力では報告書の承認や送信ができません。必ず白血球数・好中球数の検査値と合わせてご報告ください。検査予定日が異なる場合はCPMSセンターにご相談ください。**

報告書を承認します。ボタンを押すと、システム内でチェックを行います。

過去に報告書を送信している場合、過去3週間の範囲で白血球数・好中球数が表示されます。

判定ボタンを押すと、血糖値・HbA1c(NGSP値)の値からプロトコルを判定し表示します。

プロトコルAの場合、またはプロトコルBで検査間隔の変更を必要としない場合はチェックは不要です。

「クロザリル処方」を「転院」にチェックすると入力できるようになります。転院の場合「転院先医療機関名」と「クロザリル継続の有無」は入力必須です。

判定ボタンを押すと、白血球数・好中球数の値から次回検査期限を判定します。

投与日数は、次回検査予定日を超えることはできません。初回報告書の場合は最大で8日分まで、2回目以降の報告書では、グリーンの場合は7日分まで（CPMS規定に応じて14日分、28日分まで）、イエローの場合は4日分まで処方可能です。

報告書ID: 報告書0002 承認者: 承認-送信者: 患者登録番号: 0016-005 患者イニシャル(性別): SG(女) 血液型: B 患者登録日: 2012/03/12

選択状況 記載可能 承認 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

検査実施日 白血球数 好中球数

過去3週間の白血球数/好中球数

【検査値】

検査実施日 2015年 12月 17日

白血球数 /mm<sup>3</sup>

好中球数 % 計算 → 実数値 /mm<sup>3</sup>

血糖値の測定時  空腹時  随時

血糖値 mg/dL

HbA1c(NGSP値) %

検査頻度 判定

クロザリルの継続可否  プロトコルCの患者であるが、継続投与する。  
 プロトコルBの間隔に変更し、継続投与する。  
 プロトコルAの間隔に変更し、継続投与する。

内科医と相談

【検査結果判定】

投与  継続または投与開始  
 白血球数が過去3週間の最も高い値より3,000/mm<sup>3</sup>以上減少したが著しい低下と判断しない

休薬  症状改善のため休薬  
 有害事象のため休薬  
 来院せずのため休薬  
 その他理由による休薬

投与中止  症状改善のため投与中止または中止後のフォローアップ  
 有害事象のため投与中止または中止後のフォローアップ  
 効果不十分のため投与中止または中止後のフォローアップ  
 検査値異常のため投与中止または中止後のフォローアップ  
 その他理由による投与中止または中止後のフォローアップ

検査終了  投与中止患者のフォローアップ期間経過のため終了  
 休薬4週間経過のため終了  
 同意撤回のため終了  
 来院せずのため終了  
 その他理由による終了

転院  転院

【転院先医療機関】

転院先医療機関名

転院先医療従事者名

クロザリル継続の有無  無  有  未定

【次回検査期限】

判定 2020/10/30 までに検査実施。

次回検査予定日 2020年 10月 30日

【処方】

今回の投与日又は投与開始日 2020年 10月 23日

今回の投与量 投与量 mg/日 前回の投与量 12.5 mg/日

【コメント】

【検査値】と【検査結果判定】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると次回検査期限が表示されます。※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

隔週検査 移行予定日 判定

4週検査 移行予定日

【転院先医療機関】

転院の場合は必ず入力してください。

転院先医療機関の連絡先となるCPMS登録医療従事者名を入力してください。不明な場合は空欄にしてください。

転院の場合は必ず入力してください。

【投与量】

投与量は、今回の処方の初日の用量のみを入力します。初回報告書の場合は12.5mgです。次回検査期限までに処方に変更があっても変更ごとに報告書を再度送信する必要はありません。報告書の送信は検査毎にお願い致します。

入力が途中で保存することができます。承認ボタンとの押し間違いにご注意ください。下書き保存された報告書は、どなたでも再編集することができます。

初回報告書の検査実施日は投与開始前10日以内です。2回目以降の報告書では【検査実施日 = 報告書送信日】となります。

「次回検査期限」の判定ボタンを押すと、白血球数・好中球数の値に応じてグリーン/イエロー(軽度)/イエロー(重度)/レッドが表示されます。

初回報告書の場合は、「継続または投与開始」にチェックを入れます。2回目以降の報告で検査値が基準に満たない場合は「検査値異常のため投与中止またはフォローアップ」にチェックを入れます。

選択した「クロザリル処方」によっては、ここに赤字で注意事項が表示されますので、ご確認ください。

グリーンかつ「クロザリル処方」が「投与」の場合、判定ボタンを押すと隔週検査、4週検査移行予定日が表示されます。

前回の報告書の「投与量」が表示されます。

⑦「承認」ボタンをクリックし、報告書を承認します。(注3) (注4)

CPMS 利用者ID CPMS98980 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/03 14:54:35 前回ログアウト ----/--/--:--:--

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認-送信者:  
 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1990/09/03 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23  
 一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 [進捗状況](#) [記載可能](#) **承認** [血液検査確認書](#) [下書き保存](#)

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

【過去の検査値】

検査実施日	白血球数	好中球数
2016/02/23	9000	5000

過去3週間の白血球数/好中球数

【検査値】

検査実施日	2016年 3月 3日	
白血球数	9000 /mm3	グリーン
好中球数	<input type="text"/> % 計算 → 実数値 4500 /mm3	パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。 ※ご利用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
血糖値の測定時	<input checked="" type="checkbox"/> 空腹時 <input type="checkbox"/> 随時	
血糖値	90 mg/dL	
HbA1c(NGSP値)	4 %	
検査頻度	<a href="#">判定</a>	【血糖値】もしくは【HbA1c(NGSP値)】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると検査頻度が表示されます。 ※ご利用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

図4-6 報告書入力画面



⑧正常に承認されると、「報告書の一次承認が完了しました。」と表示されます。

**報告書の一次承認が完了しました。**

報告書名	報告書ID	患者登録番号	患者イニシャル	性別	血液型	生年月日
クロザリル患者モニタリング	報告書0001	0019-001	TP	女	A	1990年 09月 03日

[報告書の一覧に戻る](#) [患者一覧に戻る](#) [機能選択メニューに戻る](#)

| セキュリティプライバシーポリシー | [ご利用条件](#) | Copyright (C) FUJITSU SYSTEMS CORPORATION, 2001-2008.

報告書一覧画面を確認したい場合や、他の報告書入力を行なう場合はこちらをクリック。「報告書一覧」画面(図3-10)に移ります。

続けて他の患者さんの報告書を入力する場合はこちらをクリック。「患者一覧」画面(図3-9)に移ります。

機能選択メニュー画面に移動する場合はこちらをクリック。「機能選択メニュー」画面(図3-2)に移ります。

図4-7 送信完了画面(一次承認済み)

### (注3) 論理チェックエラーがあった場合

登録票・報告書は一次承認されず、エラーメッセージが画面下欄に表示されます。  
エラーの場合、一次承認を行うには、登録票・報告書の訂正が必要です。

CPMS 利用者ID CPMS39399D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/03 14:54:35 前回ログアウト ----/--/-- --:--:--

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者:  
患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23  
一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 進捗状況 記載中 承認 血液検査確認書 下書き保存  
作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

エラーマークが表示されます。

	検査実施日	白血球数	好中球数
過去3週間の白血球数/好中球数	2016/02/23	9000	5000

【検査値】

検査実施日 2016 年 3 月 3 日

白血球数 9000 /mm3

好中球数 % 計算 → 実数値 /mm3

血糖値の測定時  空腹時  随時

修正事項がある場合、表示される領域です。複数ある場合、順に選択して訂正します。  
例) E31443 (Eで始まるコード)

パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。  
※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

承認時のシステム自動チェックにより5件の修正事項を検出しました。

No.	修正項目	修正事項	コード
1	検査値/検査実施日	【検査実施日】、【白血球数】、【好中球数】の全てに入力してください。なお、入力不要の場合は全て空白としてください。	E31443
2	検査値/好中球数	【好中球数】が入力されていません。再度ご確認ください。	E31442
3	クロザリル処方	【クロザリル処方】をご入力ください。	E20200
4	クロザリル処方	投与開始の報告書ですが、【クロザリル処方/投与】の「継続または投与開始」に入力がありません。再度	F31590

図4-8 報告書入力画面(論理チェックエラー表示)

- ①修正項目名のリンクをクリックします。
- ②中段フレームが該当エラー項目にジャンプします。
- ③複数の論理チェックエラーがある場合は、訂正を行ってから、承認ボタンをクリックします。
- ④ワーニングがない場合は、そのまま承認が完了します。

- 修正事項(論理チェックエラー)がある場合は、報告書の項目には: ⚠マークが表示されます。
- 確認事項(論理チェックワーニング)がある場合は、報告書の項目には: ℹマークが表示されます。

※修正事項(論理チェックエラー)の内容と解説は、  
P39「10-1. おもな論理チェックエラー」をご参照ください。

## (注4) 論理チェックワーニングがあった場合

登録票・報告書は一次承認されず、ワーニング確認画面に移動します。

CPMS 利用者ID CPMS9393D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/03/03 14:54:35 前回ログアウト ----/--/-- :--: | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧 |

ワーニング確認

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認・送信者:  
 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1966/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23  
 一次承認日:

報告書ID: 報告書0001 [進捗状況](#) 記載中

① 承認時のシステム自動チェックにより2件の確認事項を検出しました。  
 お手数ですが、再度ご確認のうえ、入力内容が正しければ、それぞれの項目の確認欄にチェックをしてください。

No.	項目名	確認事項	入力内容	確認	コード
1	今回の投与量	投与開始の報告書ですが、【今回の投与量】が12.5mg/日ではありませんがよろしいでしょうか？	20	<input type="button" value="確認・訂正"/> <input type="checkbox"/> 確認済み	P31720
2	今回の投与量	投与開始の報告書ですが、【今回の投与量】の「投与日数」が8日分を超えています。再度ご確認ください。	9	<input type="button" value="確認・訂正"/> <input type="checkbox"/> 確認済み	P31730

② 訂正および再調査時に、再度全ての項目についてシステム自動チェックを行います。ご了承ください。

承認 全ての確認欄にチェックを入力してください。

図4-9 ワーニング確認画面

表示されたワーニングを訂正する場合は**確認・訂正**ボタンをクリックすると、報告書入力画面に戻ります。  
 論理チェックワーニングの場合は**P**で始まるコードが表示されます。  
 例) P34130 (**P**で始まるコード)

訂正する必要が無い場合は、「確認済み」にチェックを入力して、**承認**ボタンをクリックすると、送信完了画面(一次承認済)に移動します。

**※注意！**  
 ワーニングの内容によっては、修正せず承認を行うと規定違反となるものもありますのでご注意ください。  
 確認事項（論理チェックワーニング）の内容と解説は、P40～41「10-2. おもな論理チェックワーニング」をご参照ください。



※ 二次承認・送信するには

登録医が一次承認を実施した場合、二次承認・送信を行うにはコーディネート業務担当者が別途ログインする必要があります。(逆に、コーディネート業務担当者が一次承認を実行した場合、登録医が二次承認・送信を行います。)  
 同じ職種の医療従事者による一次承認、二次承認・送信はできませんのでご注意ください。

- ⑨eCPMSへコーディネート業務担当者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ⑩「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、報告書の2次承認・送信を行う施設名をクリックします。
- ⑪「機能選択メニュー」画面(図 4 - 1)の報告書の状況確認・記載・修正をクリックします。
- ⑫「患者一覧」画面(図 4 - 2)で、報告書の2次承認・送信を行う患者(「一次承認」の項目に「一次承認済」と緑色で表示されています)の患者登録番号をクリックします。
- ⑬「報告書一覧」画面(図 4 - 3)で、進捗状況が「記載中(承認済)」の送信日(次回検査期限)の項目をクリックします。
- ⑭内容に間違いがなければ「承認・送信」ボタンをクリックします。

利用者ID CPMS99999C 利用者名 てすとコーディネート 先生 ログイン 2016/03/04 14:43:34 前回ログアウト 2016/03/04 14:40

報告書入力 | ログアウト | 調査テーマ選択 | 機能選択メニュー | 患者一覧 | 報告書一覧

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: てすと登録医 承認・送信者:  
 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1998/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23  
 一次承認日: 2016/03/04 14:43:20

報告書ID: 報告書0001 進捗状況 記載中(承認済) **承認・送信** 血液検査確認書

【過去の検査値】

	検査実施日	白血球数	好中球数
過去3週間の白血球数/好中球数	2016/02/23	9000	5000

【検査値】

検査実施日	2016年 3月 4日	
白血球数	9000 /mm3	グリーン
好中球数	5000 /mm3 (55.6%)	
血糖値の測定時	<input checked="" type="checkbox"/> 空腹時 <input type="checkbox"/> 随時	
血糖値	90 mg/dL	
HbA1c(NGSP値)	4 %	
検査頻度	CPMSに規定された現在の検査頻度はプロトコルAです。	【血糖値】もしくは【HbA1c(NGSP値)】を入力後、「判定」ボタンをクリックすると検査頻度が表示されます。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。

図 4 - 1 0 報告書入力画面

⑮「送信確認ポップアップメッセージ」(図 4 - 1 2)が表示されますので、送信する場合はOKボタンをクリックします。送信しない場合はキャンセルボタンをクリックします。

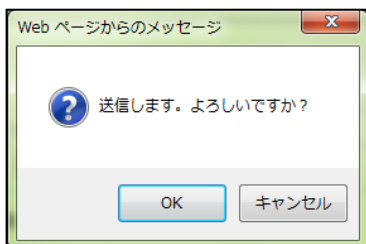


図 4 - 1 1 送信確認ポップアップメッセージ

⑯正常に送信完了した旨のメッセージが表示されます。報告書の進捗状況は「送信済」となります。

**報告書の二次承認・送信が完了しました。**

報告書名	報告書ID	患者登録番号	患者イニシャル	性別	血液型	生年月日
クログザリル患者モニタリング	報告書0001	0019-001	TP	女	A	1990年09月03日

報告書の一覧に戻る
患者一覧に戻る
機能選択メニューに戻る

|セキュリティプライバシーポリシー|ご利用条件|
PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図4-1-2 送信完了画面(二次承認・送信済)

**※ 注意！**  
**報告書や登録票の送信後に修正を行う場合は、CPMSセンターから報告書（または登録票）を差し戻す必要がありますので、CPMSセンターまでご連絡ください。**  
**「再調査依頼」として、報告書（または登録票）の差し戻しを行わせて頂きます。**  
**修正後は、再度「一次承認」と「二次承認・送信」が必要です。**

### <報告書の状況について>

「登録票・報告書入力」画面の**進捗状況**のリンクをクリックすると「報告書の状況について」画面が表示されます。

## 報告書の状況について

表示	説明
記載可能	記載することができません。
記載中	報告書の下書き保存状態です。
記載中(承認済)	報告書に対して、記載内容の承認をしました。
送信済	製薬企業への送信が完了しました。
再調査依頼	製薬企業から再調査の依頼が来ています。
再調査承認済	製薬企業からの再調査依頼に対して、記載内容の承認をしました。
再調査送信済	製薬企業からの再調査依頼に対して、記載・送信が完了しました。
調査不能	調査ができなくなりました。

閉じる

PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FujitsuFIP Corporation, 2001 - 2008

図4-1-3 報告書の状況について

## 5. 再調査依頼に対する登録票・報告書の入力を行うには

- ① eCPMSへ登録医権限の利用者がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ② 「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、報告書入力を行う**施設名**をクリックします。
- ③ 「機能選択メニュー」画面(図 4 - 4)の**報告書の状況確認・記載・修正**をクリックします。
- ④ 「患者一覧」画面(図 4 - 3)で、再調査依頼に対する登録票・報告書の入力を行う**患者登録番号**をクリックします。
- ⑤ 「報告書一覧」画面(図 4 - 3)で、進捗状況が「再調査依頼」の**送信日(白血球・好中球検査期限)**の項目をクリックします。

報告書入力

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: CPMS2病院 承認者: 承認-送信者: 患者登録番号: 0027-001 患者イニシャル(性別): TD(男) 生年月日: 1986/05/05 血液型: AB 患者登録日: 2016/02/23

報告書ID: 報告書0001

再調査依頼

承認

再調査依頼項目を全て確認・修正後、再度、承認ボタンをクリックします。その後のフローは、報告書の送信の場合と同じです。

再調査依頼項目には、「再」のマークが表示されます。(※)

1件の再調査依頼項目があります。

No.	再調査項目	確認内容
1	検査値/血糖値	初回報告書ですが血糖値が未入力ですので、ご入力の上、一次承認と二次承認をお願いいたします。

画面下欄にCPMSセンターからの確認内容が表示されます。(※)

表示された再調査項目名を押すと、中段フレームの該当項目にジャンプします。(※)

図 5 - 1 報告書入力画面(再調査依頼表示)

(※)

事前にCPMSセンターとの電話連絡などで修正箇所を確認した後に再調査依頼を行う場合は、「再」のマークや「依頼内容」が表示されません。再調査依頼の際にご不明な点がある場合は、CPMSセンターまでご連絡ください。

## 6. 再調査依頼、送信遅延の報告書を確認するには

- ① eCPMSへ登録医がログインします。(ログイン方法はP 3、9 参照)
- ② 「調査テーマ選択」画面の調査テーマを確認し、再調査依頼、送信遅延の報告書の入力を行う**施設名**をクリックします。
- ③ 「機能選択メニュー」画面 (図 6 - 1) の**アラームリスト**をクリックします。

利用者ID: CPMS39999D | 利用者名: てすと登録医 先生 | ログイン | 2016/02/29 13:35:37 | 前回ログアウト | 2016/02/29 15:24:39 | ログアウト | 調査テーマ選択 |

施設名: CPMS2病院

アラームリスト 2件

患者登録

報告書の状況確認・記載・修正

お知らせ

夏連休のお知らせ

施設 詳細情報

施設詳細情報(重複施設情報を含む)の参照

施設 患者情報

患者数	本日期限患者数	休業数	接与中止数	検査終了数	再調査依頼数	規定違反報告書数
1	0	0	0	0	0	0

施設 医療従事者情報

施設医療従事者情報の参照

・クロザリル適正使用委員会からのお知らせ(登録医療機関で必要な登録様式はこちらから入手できます。)  
 ・CPMSセンターからのご案内(過去のCPMSニュース/登録完了時の送付物/FAQ等)

操作についてのお問合せ: TEL 0120-977-327  
 Mail cpms.japan@novartis.com

セキュリティプライバシーポリシー | 利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008

図 6 - 1 機能選択メニュー画面(アラームがある場合)

- ④ 報告書の入力を行う対象患者の**送信日(白血球・好中球検査期限)**をクリックします。

アラームリスト

患者登録番号をクリックすると報告書一覧画面が表示されます。  
 送信日(白血球・好中球検査期限)をクリックすると報告書入力画面が表示されます。

**【注意】**  
 表示されている報告書を送信しても、アラームリストからはすぐに削除はされません。  
 午前中に送信員があれば、午後にはリストから削除されます。また、午後には送信員があれば、明朝にはリストから削除されます。

No.	患者登録番号	イニシャル性別	生年月日血液型	クロザリル処方	送信日(白血球・好中球検査期限)	次回検査予定日	アラーム内容
1	0016-005	SG 女	1990/09/10 B		2012/04/24	2012/04/24	送信遅延
2	0016-007	TT 女	1980/07/04 A		2012/08/17	2012/08/17	送信遅延

患者登録番号をクリックすると、対象患者の「報告書一覧画面」に移動します。

対象患者の送信日(次回検査期限)をクリックすると、アラームの対象となる報告書入力画面に移動します。

セキュリティプライバシーポリシー | 利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008

図 6 - 2 アラームリスト画面

⑤報告書の入力を行う対象患者の**送信日(白血球・好中球検査期限)**をクリックします。

報告書一覧

施設名 クロザリルCPMS病院 施設登録番号 0016 患者登録番号 0016-007 イニシャル TT 性別 女 血液型 A 生年月日 1980/07/04

以下の項目を指定し、「検索」を押してください。報告書の一覧が表示されます。

送信日(白血球・好中球検査期限) から まで 並び 送信日(白血球・好中球検査期限) 降順

※「送信日(白血球・好中球検査期限)」は、yyyymmdd形式で入力してください。

送信日(白血球・好中球検査期限)をクリックすると報告書入力画面が表示されます。 3件中 1 - 3 件目: 1 -

No.	送信日(白血球・好中球検査期限)	規定違反	報告書番号	白血球数	好中球数	クロザリル処方	血糖・HbA1c検査頻度	内科医との相談	進捗状況
1	2012/08/17 1日超過		0002				A		記載中(承認済)
2	2012/08/10 15:22:35		0001	8000	5999	継続または投与開始	A		送信済
3	2012/08/10 15:16:39		0000	9000	5000				送信済

3件中 1 - 3 件目: 1 -

セキュリティプライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008

図 6 - 3 報告書一覧画面



⑥報告書入力画面が表示されます。  
(報告書の入力については「4. 報告書を入力、送信するには」を参照してください。)

報告書入力

報告書名: クロザリル患者モニタリング 施設名: クロザリルCPMS病院 承認者: 承認・送信者:

患者登録番号: 0016-007 患者イニシャル(性別): TT(女) 生年月日: 1980/07/04 血液型: A 患者登録日: 2012/08/10

一次承認日:

報告書ID: 報告書0002 進捗状況 記載中 承認 血液検査確認書 下書き保存

作業中断の際には下書き保存を行ってください。↑

【過去の検査値】

	検査実施日	白血球数	好中球数
過去3週間の白血球数/好中球数			

【検査値】

検査実施日	2016 年 2 月 4 日	
白血球数	6500 /mm3	グリーン
好中球数	70 % 計算 → 実数値 4550 /mm3	パーセンテージを入力し、「計算」ボタンをクリックすると実数値を補填入力します。 ※ご使用のOS/ブラウザによっては正しく表示されない場合があります。
血糖値の測定時	<input checked="" type="checkbox"/> 空腹時 <input type="checkbox"/> 随時	
血糖値	100 mg/dL	次回の検査予定日は、2016/02/17 です。
HbA1c(NGSP値)	5 %	次回の検査予定日は、2016/03/02 です。

図 6 - 4 報告書入力画面

## 7. ご登録内容の変更を行うには

### 7-1. パスワードの変更方法

#### ※注意！

パスワードとメールアドレスは変更方法が異なります。

パスワード： ご自身でお好きな時に変更することができます。

メールアドレス： 変更はCPMSセンターで行います。CPMS登録関係様式8に変更内容を記載し、クロザリル適正使用委員会 事務局へご提出ください。（P34）

①「調査テーマ選択」画面に表示されている**パスワードの変更**をクリックします。

PostMaNet 利用者ID CPMS33333D 利用者名 登録医ですと 先生 ログイン 2018/01/28 12:15:22 前回ログアウト ----/--/--:--:--:-- | ログアウト |

調査テーマ選択

ようこそ！ 登録医ですと

**パスワードの変更** クリック

施設名をクリックしてください。

No.	施設名	調査テーマ
1	クロザリル病院	クロザリル患者モニタリング

データの表示・保存が正常に行われない場合がありますので、以下の操作は行わないでください。

- ・同時に複数の画面またはタブ・ウィンドウにて操作を行う。
- ・処理が終了しないうちに、他のボタンやリンクを押す。
- ・同じボタンやリンクを連打したり、ブラウザの「戻る」「進む(次)」「更新(再読み込み)」ボタンを押す。

|セキュリティ・プライバシーポリシー|ご利用条件| PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図7-1 調査テーマ選択画面

②「ご登録内容の変更」画面では、「**現行パスワード**」を入力後、「**新パスワード**」と「**新パスワード(確認)**」に新しいパスワードを入力します。

ご登録内容の変更

以下の項目を記入して「更新する」ボタンをクリックしてください。

利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)
メールアドレス	xxxxxx@*****.com
現行パスワード	<input type="password"/>
新パスワード	<input type="password"/> *9文字以上20文字以内
新パスワード(確認)	<input type="password"/> *確認のため再度入力してください

※ パスワード

- ・8文字以上20文字以内で登録してください。
- ・半角英字(A-Z)、半角数字(0-9)、半角記号(\$ # % & = + ! / > < . - @ )が使用でき、半角英字に大文字・小文字の区別はありません。
- ・文字の種類は「半角英字・半角数字・半角記号」を全て使用してください。
- ・利用者IDは使用できません。
- ・固有名称、簡単な単語や文字列などは使用できない場合があります。
- ・生年月日や電話番号等の他人が類推できる内容は避けてください。

更新する キャンセル

|セキュリティ・プライバシーポリシー|ご利用条件| PostMaNet - All Rights Reserved, Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001.

図7-2 ご登録内容の変更画面





ご登録内容の変更確認		ログアウト   調査テーマ選択
ご登録内容を以下のとおり変更します。よろしいですか？		
利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)	
メールアドレス	xxxxxx@*****.com	
新パスワード	●●●●●●●●●●●●●●●●●●	
<input checked="" type="button" value="はい"/> 「ご登録内容を変更します。」 <input type="button" value="いいえ"/> 「ご登録内容を変更しません。」		
<a href="#">  セキュリティ・プライバシーポリシー  </a> <a href="#">  ご利用条件  </a>		<small>PostMaNet - All Rights Reserved.</small>

「ご登録内容の変更確認」画面では、変更のあった項目（パスワード）の背景がピンク色になります。

- ・よろしければ、**はい**をクリックします。「ご登録内容の変更完了」画面が表示されます。
- ・変更する場合は、**いいえ**をクリックします。「ご登録内容の変更」画面に戻ります。

図 7 - 3 ご登録内容の変更確認画面



ご登録内容の変更確認		ログアウト   調査テーマ選択
以下の内容で変更しました。 パスワードの有効期限は 20xx/xx/xx です。		
利用者名(利用者ID)	DDD (DDD00001)	
メールアドレス	xxxxxx@*****.com	
新パスワード	変更しました	
<input type="button" value="調査テーマ選択に戻る"/>		
<a href="#">  セキュリティ・プライバシーポリシー  </a> <a href="#">  ご利用条件  </a>		<small>PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001.</small>

「ご登録内容の変更完了」画面では、変更の結果が表示されます。

図 7 - 4 ご登録内容の変更完了画面

## 7-2. メールアドレス、その他の変更方法（登録変更様式のダウンロード）

①「機能選択メニュー画面」左下にある「**クロザリル適正使用委員会からのお知らせ（登録医療機関で必要な登録様式はこちらから入手できます）**」をクリックします。

CPMS 利用者ID CPMS9898D 利用者名 てすと登録医 先生 ログイン 2016/02/29 13:35:37 前回ログアウト 2016/02/29 15:24:39

機能選択メニュー | ログアウト | 調査テーマ選択 |

施設名: CPMS2病院

メニューを選択してください。

- アラームリスト 0件
- 患者登録
- 報告書の状況確認・記載・修正

お知らせ

夏季休暇のお知らせ

施設詳細情報

施設詳細情報(直接施設情報を含む)の参照

施設患者情報

患者数	本日期限患者数	休業数	投与中止数	検査終了数	再調査依頼数	規定違反報告書数
1	0	0	0	0	0	0

施設医療従事者情報

施設医療従事者情報の参照

クロザリル適正使用委員会からのお知らせ(登録医療機関で必要な登録様式はこちらから入手できます)

CPMSセンターからの案内(過去のCPMSニュース/登録完了時の送付物/FAQ等)

操作についてのお問合せ: TEL 0120-977-327  
Mail [cpms.japan@novartis.com](mailto:cpms.japan@novartis.com)

セキュリティポリシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図7-5 機能選択メニュー画面

②クロザリル適正使用委員会事務局の「お知らせ」ページが表示されるので、**様式8（医療従事者の登録変更要請書）**などをダウンロードし、変更内容を記載（注5）の上、定められている提出先にご提出ください。

### （注5）CPMS登録変更様式記載マニュアルについて

**CPMS登録変更様式の記載マニュアル**は、機能選択メニュー画面の「**CPMSセンターからのご案内（過去のCPMSニュース/登録完了時の送付物/FAQ等）**」をクリックし、「**CPMS登録変更様式記載マニュアル**」をクリックすると、ダウンロードすることができます。

## 8. パスワードを忘れた時は（仮パスワードの再発行）

### （1）仮パスワード再発行申請

ログイン画面の**仮パスワード再発行**ボタンをクリックすると、「仮パスワード再発行申請」画面が表示されます。システムから仮パスワードの再発行を行います。（注7）



図 8 - 1 ログイン画面

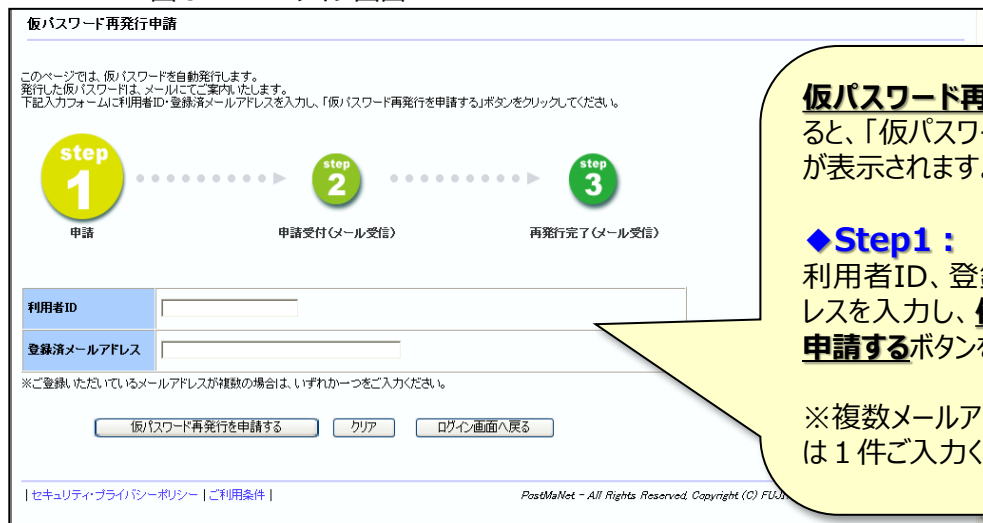


図 8 - 2 仮パスワード再発行申請画面

**仮パスワード再発行**ボタンをクリックすると、「仮パスワード再発行申請」画面が表示されます。

#### ◆Step1：再発行申請

利用者ID、登録されているメールアドレスを入力し、**仮パスワード再発行を申請する**ボタンをクリックします。

※複数メールアドレスを設定している方は1件ご入力ください。

### （注6）仮パスワードの再発行の際にメールが届かない場合

以下の理由などが考えられます。

- ・迷惑メールフォルダに振り分けられている（⇒迷惑メールフォルダをご確認ください）
- ・入力したメールアドレスが登録されているメールアドレスと異なっている（⇒「パスワードの更新」画面で登録されているメールアドレスをご確認ください）
- ・メールソフトや病院のサーバー等のセキュリティ設定による影響（システムからの自動配信メールはスパムメールと認識して排除してしまうなど）

**ご確認いただいてもメールが届かない場合は、CPMSセンターにご連絡ください。**

## (2) 仮パスワード再発行申請完了

申請が受付されると、「仮パスワード再発行申請完了」画面が表示されます。Step1で入力したメールアドレスに自動でメールが送信されます。

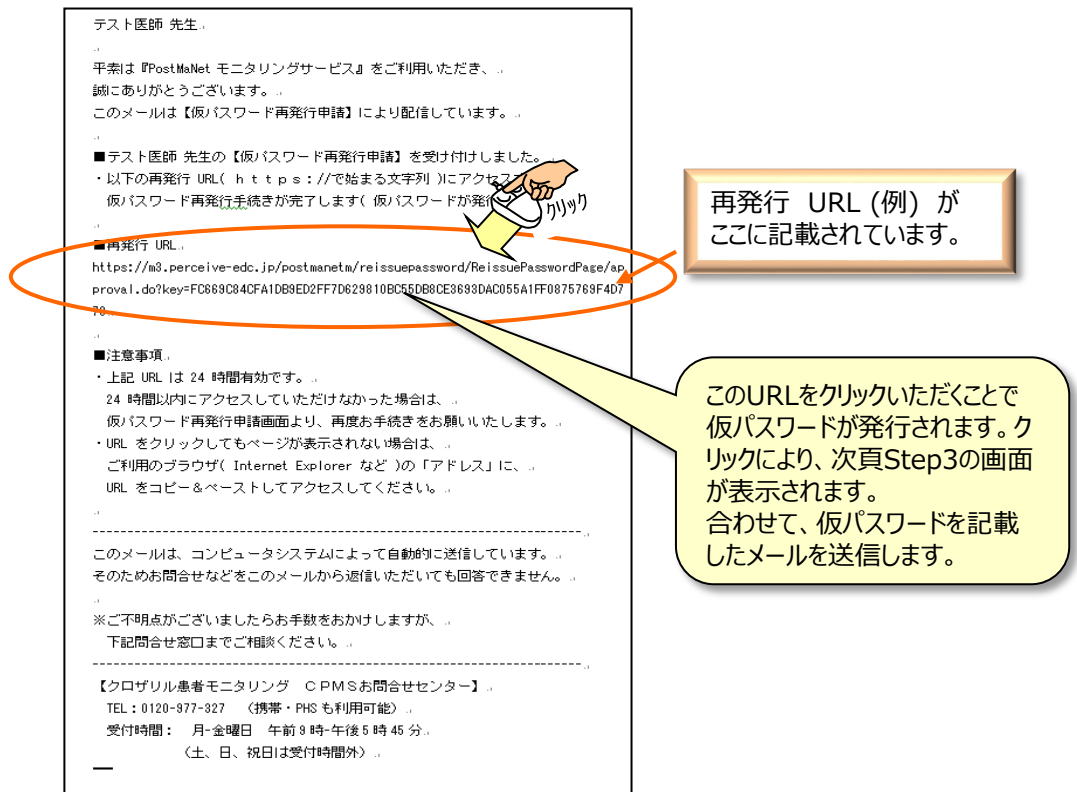


図8-3 仮パスワード再発行申請完了画面

### ◆Step2: 申請受付(仮パスワード再発行申請完了メール受信)

「仮パスワード再発行申請完了メール」が送信されますので、ご利用のメールソフトで受信したメールをご確認ください。

メール本文の**再発行 URL** をクリックすると仮パスワード再発行申請手続きが完了します。



### (3) 仮パスワード再発行完了

再発行URLをクリックすると、「仮パスワード再発行完了」画面が表示され、仮パスワードの再発行が完了します。

仮パスワード再発行完了

step 1 申請 → step 2 申請受付(メール受信) → step 3 再発行完了(メール受信)

登録済メールアドレス(f008038@neptune.op.fip.co.jp)へ再発行完了メールを送信しました。  
メールに記載された仮パスワードでログインして、本パスワードへの変更を行ってください。

[ログイン画面へ戻る](#)

| セキュリティ・プライバシーポリシー | ご利用条件 | PostMaNet - All Rights Reserved. Copyright (C) FUJITSU FIP CORPORATION, 2001-2008.

図8-4 仮パスワード再発行完了画面

### ◆Step3：再発行完了（仮パスワード再発行完了メール受信）

「仮パスワード再発行完了」メールが送信されますので、ご利用のメールソフトで受信してください。（届かない場合は、CPMSセンターにご相談ください。）

メール文面の中に仮パスワードが記載されています。

ログイン画面からログインを行い、仮パスワードからご自分のパスワードに変更してください。

テスト医師 先生..

平素は『PostMaNet モニタリングサービス』をご利用いただき、誠にありがとうございます。  
このメールは【仮パスワード再発行申請】により配信しています。

■テスト医師 先生の仮パスワードを再発行しました。  
・仮パスワード..

\*\*\*\*\*  
大文字表示では... AB45\$GH8  
小文字表示では... ab45\$gh8  
\*\*\*\*\*

※英字について、大文字、小文字の区別はありません。  
※英字の0(オー)、I(アイ)、Q(キュー)、Z(ゼット)は使用しておりません。

■この仮パスワードを使って、本システムにログインをお願いします。  
・ログイン後、表示される「仮パスワード、メールアドレスの更新画面」で、本パスワードへの変更をお願いします。  
・PostMaNet モニタリングサービスログイン画面  
→ [http:// m3.perceive-edc.jp/postmanet/](http://m3.perceive-edc.jp/postmanet/)

-----

このメールは、コンピュータシステムによって自動的に送信しています。  
そのためお問合せなどをこのメールから返信いただいても回答できません。

※ご不明点がございましたらお手数をおかけしますが、下記問合せ窓口までご相談ください。

-----

【クロザリル患者モニタリング CPMSお問合せセンター】  
TEL：0120-977-327（携帯・PHSも利用可能）  
受付時間：月-金曜日 午前9時-午後5時45分  
（土、日、祝日は受付時間外）

## 9. 利用者ID（アカウント）がロックされたときは

ログイン画面で、利用者ID、パスワードの入力を24時間以内に10回連続して間違えた場合、アカウントがロックされ以下のメールが自動送信されます。

### 【アカウントロックの解除の手順】

**アカウントロックを解除するには仮パスワード再発行が必要です。以下の方法のいずれかにより仮パスワードの再発行を行ってください。**

- ① ご自身で仮パスワードの再発行を行ってください。  
(P35～： 8. パスワードを忘れたときは（仮パスワード再発行）を参照)
- ② CPMSセンターにご連絡ください。

テスト医師 先生

平素は『PostMaNet モニタリングサービス』をご利用いただき、誠にありがとうございます。

■ご利用いただいている利用者 ID( CPMS00011 )は、パスワードを連続で規定回数間違えたため、ロックされました。

- ・ロックを解除するには、仮パスワードの再発行申請が必要です。お手数をおかけしますがよろしくお願いいたします。

■仮パスワードの再発行申請には、以下の2つの方法がございます。

1. PostMaNet モニタリングサービスのログイン画面から仮パスワード再発行申請をいただけます。

  - ・仮パスワード再発行申請画面

<http://m3.perceive-edc.jp/postmanetm/reissuepassword/AccReissuePasswordPage/open.do>

2. 下記問合せ窓口までご相談ください。

-----

このメールは、コンピュータシステムによって自動的に送信しています。そのためお問合せなどをこのメールから返信いただいても回答できません。

※万一このメールにお心当たりのない場合は、お手数をおかけしますが、下記問合せ窓口までご連絡ください。

-----

【クロナザル患者モニタリング CPMSお問合せセンター】

TEL：0120-977-327（携帯・PHSも利用可能）

受付時間：月-金曜日 午前9時-午後5時45分  
(土、日、祝日は受付時間外)



## 10. 論理チェックエラー・倫理チェックワーニング

### 10-1. おもな論理チェックエラー（報告書を修正しないと送信できません）

No	種類	エラーメッセージの内容	対応方法
1	登録票 ／報告書	（登録票、報告書の入力必須項目が空欄であったり、数字が全角で入力されている場合）	メッセージで指示のあった箇所を正しく入力してください。
2	登録票 ／報告書	患者の状態がプロトコルCですが、【内科医と相談】に入力されていません。再度ご確認ください。	プロトコルCの場合は必ず糖尿病内科医との相談が必要です。いずれかにチェックをいれ、コメント欄に相談内容を記載してください。
3	登録票 ／報告書	【検査実施日】は未来の日付です。本日までの日付をご入力ください。	「検査実施日」は本日までの日付を入力してください。
4	登録票	【検査実施日】から4週間を越えています。再度ご確認ください。	患者登録には、登録日から過去4週間以内の血液検査結果が必要です。
5	登録票	【白血球数】（【好中球数】）が4000/mm <sup>3</sup> （2000/mm <sup>3</sup> ）を下回っています。再度ご確認ください。	白血球数4000/mm <sup>3</sup> 未満または好中球数が2000/mm <sup>3</sup> 未満の場合は患者登録を行うことができません。
6	登録票	【クロザリル治療歴】の「再登録」以外に入力されていますが、【クロザリル治療歴／旧患者登録番号】に入力されています。再度ご確認ください。	再登録以外の場合は、「旧患者登録番号」を入力しないでください。「再登録」とは同医療機関で一度中止した患者に再投与する場合で、「転院」の場合とは異なります。
7	登録票 （再登録）	【クロザリル治療歴】の「再登録」に入力されていますが、【クロザリル治療歴／旧患者登録番号】に入力されていません。再度ご確認ください。	再登録の場合は「旧患者登録番号」が必要です。正しく「旧患者登録番号」を入力してください。
8	報告書	【白血球数】が過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm <sup>3</sup> 以上減少しているため、再検査が必要です。	白血球数が著しく低下している場合は再検査を考慮する必要があります。次回検査予定日を次回検査期限より前の日付にするとエラーとならず送信が可能です。ただしこの場合も確認のためのワーニングは表示されます。（P41 19参照） また、著しい低下と判断しない場合は「著しい低下と判断しない」にチェックを入れるとエラーやワーニングは出ず送信が可能となります。
9	報告書	ステータスが再調査依頼の報告書が以前の報告書に存在します。該当の報告書を先に送信してください。	再調査依頼中の報告書が未送信の場合、新しい報告書を送ることができません。先に再調査依頼の報告書を送信してください。
10	報告書	患者の状態がプロトコルAですが、【内科医と相談】に入力されています。再度ご確認ください。	プロトコルAの場合は内科医との相談は不要です。「内科医との相談」のチェックをはずしてください。
11	報告書	【内科医と相談】に入力されていますが、【コメント】に入力されていません。再度ご確認ください。	プロトコルCまたはBで糖尿病内科医と相談を行った場合は、その内容をコメント欄にご入力ください。

≪論理チェックエラー画面は P25 図4-8 参照≫

## 10-2. おもな論理チェックワーニング（「確認済み」にチェックを入れると送信ができます）

No	種類	ワーニングメッセージの内容	解説
1	登録票	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がすでに登録されています。同一の患者である場合は、登録できませんので、再度ご確認ください。	このワーニングが表示された場合は、確認のため <b>CPMSセンターへ連絡が必要です</b> 。手順は <b>CPMS運用手順P21</b> をご参照ください。 （画面はP14（注3）参照）
2	登録票	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の患者がクロザリル再投与不可患者リストに登録されています。同一の患者である場合は登録できませんので、再度ご確認ください。	このワーニングが表示された場合は、確認のため <b>CPMSセンターへ連絡が必要です</b> 。手順は <b>CPMS運用手順P21</b> をご参照ください。
3	登録票	【血糖値の測定時】の「空腹時」に入力されていますが、【血糖値】が180mm/dLを超えています。再度ご確認ください。	このワーニングが示された場合は、送信後に <b>CPMSセンターへ連絡が必要です</b> 。CPMSセンターで内容を確認後、患者登録番号を発番します。
4	登録票 （転院）	【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の転院患者が登録済みですので、本症例を転院患者として登録します。よろしければ「承認する」ボタンを押してください。	このワーニングが示された場合は、送信後に <b>CPMSセンターへ連絡が必要です</b> 。CPMSセンターで内容を確認後、患者登録番号を発番します。
5	登録票 （転院）	転院症例ですが、【生年月日】【血液型】および【性別】が同一の転院患者が登録されていません。再度ご確認ください。	入力内容に間違いがないかご確認ください。間違いがあれば、正しく入力してください。
6	登録票 （再登録）	入力された【旧患者登録番号】に該当する患者の【生年月日】【血液型】および【性別】と一致しました。本症例を再登録患者として登録します。よろしければ「承認する」ボタンを押してください。	このワーニングが示された場合は、送信後に <b>CPMSセンターへ連絡が必要です</b> 。CPMSセンターで内容を確認後、患者登録番号を発番します。
7	登録票 （再登録）	再登録症例ですが、入力された【旧患者登録番号】に該当する患者の【生年月日】【血液型】および【性別】と一致しません。再度ご確認ください。	入力内容に間違いがないかご確認ください。間違いがあれば、正しく入力してください。
8	初回 報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方日】が【検査実施日】から10日を超えています。再度ご確認ください。	投与を開始するには、投与開始前10日以内の検査結果（白血球数、好中球数、血糖値、HbA1c(NGSP値)）が必要です。（ <b>10日以内に血液検査を実施していない場合は規定違反となります</b> ）
9	初回 報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方日】が本日もしくは翌日ではありません。再度ご確認ください。	投与開始の当日または前日に初回報告書を送る必要があります。（ <b>当日または前日でない場合は規定違反となります</b> ）
10	初回 報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方用量】の「投与日数」が8日分を超えています。再度ご確認ください。	初回報告書の「投与日数」は、次回検査予定日までの分で最大8日分までです。（ <b>8日を越えて処方した場合は規定違反となります</b> ）
11	初回 報告書	クロザリルは投与前の白血球数が4000/mm <sup>3</sup> 以上、かつ好中球数が2000/mm <sup>3</sup> 以上でないと処方できません。クロザリル処方検査終了「その他の理由により終了」にチェックし、コメントに「投与前の血液検査値が基準に満たなかったため」と入力してください。処方はい決してしないでください。	投与開始時、初回報告書に白血球数4000/mm <sup>3</sup> 未満または好中球数2000/mm <sup>3</sup> 未満の値（投与開始の基準未満）を入力し、「その他の理由により終了」以外で承認しようとした場合このワーニングが表示されます。数値に間違いがないかご確認ください。基準に満たない場合は再検査してください。

◀論理チェックワーニング画面は P26 図4-9 参照▶

No	種類	ワーニングメッセージの内容	解説
13	初回報告書	クロザリル投与前の血糖値またはHbA1cが入力されていません。至急、検査を実施してください。	投与開始時には、投与開始前10日以内の検査結果（白血球数、好中球数、血糖値、HbA1c(NGSP値)）が必要です。
14	初回報告書	投与開始の報告書ですが、【今回の処方用量】が12.5mg/日ではありませんがよろしいでしょうか？	添付文書で、投与開始の用量は12.5mgと定められています。12.5mgとしない場合は、その理由をコメント欄にご記入下さい。
15	報告書	【今回の処方用量】の「処方用量」が600mg/日を越えていますかよろしいでしょうか？	添付文書で、最高用量は1日600mgまでと定められています。600mgを越えて処方する場合は、その理由をコメント欄にご記入下さい。
16	報告書	【検査実施日】と報告書送信日が異なります。再度ご確認ください。	検査実施日 = 送信日となる必要があります。 <b>(異なる場合は規定違反となります)</b>
17	報告書	【今回の処方用量】の「投与日数」がCPMSで規定されている検査間隔を超えています。再度ご確認ください。	投与日数は、最大で次回検査期限までの日数分です。 <b>(規定の検査間隔を越えて処方した場合は規定違反となります)</b>
18	報告書	血液検査値が再検査基準に達しておりますが、【今回の処方用量】の「投与日数」が5日以上です。再度ご確認ください。	イエローの基準の場合、次回検査期限は4日後で、投与日数は最大で4日分までです。 <b>(4日を越えて処方した場合は規定違反となります)</b>
19	報告書	【白血球数】が過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm <sup>3</sup> 以上減少しています。これを著しい低下とみなし、再検査の実施に了解していますか？	白血球数が過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm <sup>3</sup> 以上減少（著しい低下）し、かつ、次回検査予定日が次回検査期限より前の場合に表示されます。再検査を行う場合はそのまま送信してください。
20	報告書	血液検査値が投与中止基準に達した患者ですので、【クロザリル処方/投与中止】の「検査値異常のため投与中止またはフォローアップ」にご入力ください。また検査値が回復した後も、回復してから4週間は血液検査を実施してください。フォローアップ期間が4週間経過した場合は、【クロザリル処方/検査終了】の「投与中止患者のフォローアップ期間経過のため終了」にご入力ください。	血液検査結果がレッドの基準以下で報告した後の報告書で、【クロザリル処方】が「検査値異常のため投与中止またはフォローアップ」「その他理由による投与中止またはフォローアップ」、「投与中止患者のフォローアップ期間経過のため終了」、「同意撤回のため終了」、「来院せずのため終了」、「その他理由による終了」、「転院」ではない場合に出るワーニングです。 <b>(これら以外で送信した場合は規定違反となります。)</b>
21	報告書	【今回の処方日】が、【検査実施日】から【次回検査期限】の期間以内に該当していません。再度ご確認ください。	今回の処方日を正しくご入力ください。
22	報告書	【血糖値の測定時】の「空腹時」に入力されていますが、【血糖値】が180mm/dLを超えています。再度ご確認ください。	血糖値が高いため、入力内容に間違いがないか、確認のワーニングが表示されます。間違いがあれば修正し、なければ送信してください。
23	報告書	【血糖値】/(【HbA1c】)の検査予定日を過ぎています（または本日が検査予定日ですが、【血糖値】/(【HbA1c】)に入力されていません。再度ご確認ください。	血糖値/HbA1cの検査予定日を過ぎている（または検査予定日当日）にも関わらず報告がない場合のワーニングです。入力漏れの場合は入力してください。検査を行っていない場合は次回の血液検査日に行い報告してください。
24	報告書	次回の血液検査期限より前に血糖(/HbA1c)検査期限がきます。血糖(/HbA1c)検査期限に合わせて検査を実施するか、遅くとも次回血液検査日に血糖(/HbA1c)検査を実施する必要があります。次回血糖(/HbA1c)検査予定日を再度ご確認ください。	血液検査の次回検査期限より前に血糖値/HbA1cの検査予定日がある場合に表示される、お知らせのワーニングです。血糖値/HbA1cの次回検査予定日にご注意ください。検査の回数が増え患者さんの負担になる場合はCPMSセンターにご相談ください。
25	報告書(転院)	過去3週間の中で最も高い検査値より3000/mm <sup>3</sup> 以上減少しております。再検査が必要な場合は、その旨を転院先へご連絡ください。	転院の報告の時も、白血球数が著しく低下している場合は再検査を検討する必要があります。再検査が必要と判断する場合は次回検査期限より前に検査を行うよう転院先へお伝え下さい。

# 1 1. 困ったときは

## 1 1 - 1. 全般

No	内容	原因&回避策
1	eCPMSの画面が表示されません。	128bit-SSLに対応していない可能性があります。最新ブラウザへの更新やWindows Updateを行ってください。「ご利用環境確認ページ」(※)にて推奨環境をご確認ください。
2	eCPMSのログイン画面を表示しようとすると「PostMaNetモニタリングサービスのログイン画面に遷移します。しばらくお待ちください」と表示され、ID、パスワード入力欄が表示されません。	セキュリティ設定が「高」になっている可能性があります。「中」以下に設定を変更いただくか、信頼済みサイトにPostMaNetのURLを登録してください。
3	ログイン後、「システム処理中に内部矛盾が発生しました。」が表示されます。	Cookieが「無効」になっている可能性があります。Cookieを「有効」に設定してください。設定方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)にてご確認ください。
4	ログインは出来たが、画面遷移や入力の制御などを行うことができません。例えば、調査テーマ選択ができない。	JavaScriptが「無効」になっている可能性があります。JavaScriptを「有効」に設定してください。設定方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)にてご確認ください。
5	文字が“?”で表示されています。	Web画面で外字や機種依存文字が入力された可能性があります。基本漢字をご利用ください。(例「高」→「高」)
6	再調査依頼の報告書を開くと、CRF部分が表示されません。	ブラウザの表示サイズを小さくしている場合、中央のフレームが小さくなり、表示されない場合があります。画面解像度を1024×768以上、ブラウザの表示サイズを最大にしてください。
7	次のページに進もうとすると、画面が真っ白になり、何も表示されません。	Windows Updateを行い、解消したケースがあります。下記URLにて実施してください。 <a href="http://update.microsoft.com/windowsupdate/">http://update.microsoft.com/windowsupdate/</a>
8	eCPMSから発信されるメール受信にHotMail(←メール)を使用した場合、メール文面のURLをクリックするとHotMailのフレーム内にPostMaNetが表示されてしまいます。	HotMailを使用すると、そのフレーム内にeCPMSのログイン画面が表示されます。HotMailの場合は、お手数ですが、直接クリックせずに、ブラウザにURLを入力(コピーと貼り付け)してご利用ください。
9	Yahoo!他ツールバーなどのポップアップブロッカー機能を使用している場合、新しいウィンドウが開かない場合があります。	ポップアップブロッカーの設定をOFFにしてください。
10	PDFファイルを表示することができません。	Adobe Readerがインストールされていない可能性があります。Adobe Readerをダウンロードして、インストールしてください。インストール方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)をご確認ください。
11	PDFをダウンロードしようとすると、「現在のセキュリティ設定では、このファイルをダウンロードできません」と表示されます。	セキュリティ設定が「高」になっている可能性があります。「中」以下に設定するか、信頼済みサイトにPostMaNetモニタリングサービスのURLを登録してください。設定方法は、「ご利用環境確認ページ」(※)をご確認ください。
12	送信ボタンをクリックするとエラー画面になってしまうなど、普段おこなっている操作ができず、報告書を送信することができません。	eCPMSのシステム障害が疑われる場合は、機能選択メニュー画面の「お知らせ」をご確認ください。判明している障害の情報と対応方法、回復のお知らせ等を表示します。病院内のインターネット環境などの障害が原因で報告書を送信できない場合は、CPMSセンターにご連絡ください。
13	突然eCPMSへアクセスできなくなりました	PCの環境やブラウザ設定を変更せずに、急にeCPMSにアクセスできなくなった場合は、キャッシュが原因の可能性があります。「Ctrl+F5」を押してもアクセスできない場合は、キャッシュ(インターネット一時ファイル、閲覧履歴データ等)を削除して下さい。削除方法は、ブラウザごとに異なります。ご不明な点は各ブラウザ・メーカーにお問い合わせ下さい。

※ご利用環境確認ページについてはP7参照/URL : <http://www.perceive-home.jp/postmanet-check/>



## 1 1 - 2. パスワード・メールアドレス関連

No	内容	原因 & 回避策
1	パスワードを忘れてしまったのですが。	eCPMSのログイン画面にある「仮パスワード再発行」ボタンをクリックしていただくと、仮パスワード再発行の手続きを行うことができます。(P35参照) ただし、現在、使用されているメールアドレスをeCPMSに登録していなければ、この機能はご利用できません。その場合はCPMSセンターまでご連絡ください。
2	利用者IDを忘れてしまったのですが。	CPMSセンターまでご連絡ください。
3	利用者名を変更したいのですが。	登録関係様式8に変更後のご氏名を記入しご提出ください。(P34参照) ご不明な点はCPMSセンターまでご連絡ください。
4	複数のメールアドレスを登録したいのですが。	登録関係様式8に追加したいメールアドレスを記入し、CPMSセンターまでご送付ください。(P34参照)
5	携帯のメールアドレスを登録していいですか？	登録することは可能ですが、eCPMSから配信される各種メールはPC用のレイアウトですので、携帯電話では非常に見づらくなってしまいます。 また、仮パスワードの再発行機能をご利用する場合は、メールに記載されたURLにアクセスする必要がありますので、PCメールをご推奨いたします。
6	Hot MailやYahoo Mailのアドレスで登録してもいいですか？	ご登録可能です。 ただし、eCPMSから配信されるメールは、場合によっては「迷惑メール」フォルダに振り分けられてしまうこともありますので、迷惑メール指定を解除してご利用ください。 また、長く使用されないとアドレスが使用不可になってしまう場合がありますので、ご注意ください。
7	パスワードは大文字、小文字区別していますか？	大文字、小文字は区別していませんが、全て <b>半角</b> 英数字で入力してください。
8	仮パスワードの再発行を行いたいが「メールアドレスを登録されていない方は、仮パスワード再発行の申請はできません。」と表示されていますが、どうすれば良いですか。	CPMSセンターまでご連絡ください。
9	「仮パスワードの再発行申請」画面で仮パスワードの再発行を申請したが、メールが届かないのですが。	仮パスワードの再発行時に入力したメールアドレスが、ご利用頂いているPCで設定しているメールアドレスと同じメールアドレスかどうかご確認ください。ご不明の場合は、CPMSセンターまでご連絡ください。
10	何度もログイン(利用者ID,パスワードを入力)していますが、ログインできないのですが。 (「利用者IDまたはパスワードが違います。ご確認のうえ、再度入力をお願いします。」が表示される)	①利用者ID (アカウント) ロックされた可能性があります。ログイン画面で、利用者ID、パスワードの入力を24時間以内に10回連続して間違えた場合が該当します。 eCPMSのログイン画面にある「仮パスワード再発行」ボタンをクリックしていただきますと、仮パスワード再発行の手続きを行う事ができます。仮パスワードの再発行により、ご利用いただけます。(P38参照) ②eCPMSではなく、「PostMaNet 製造販売後調査」のログイン画面からログインしようとしている可能性があります。eCPMSは「PostMaNet モニタリングサービス」です。再度ご確認ください。ご不明の場合は、CPMSセンターまでご連絡ください。



**ノバルティス ファーマ株式会社**  
**CPMSセンター**

CPMS00004PU(0005)  
2021年12月改訂 第3.0版